タイトル	内容		
授業科目	一般教養 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次			
開講区分	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける		
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する		
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級に合格する		
	問題集・プリント		
—————————————————————————————————————			
授業計画	1 訓読み・送り仮名 12 訓読み・送り仮名 23 熟語 14 熟語 25 熟語 36 異字同訓・同音異義7 誤字訂正 18 誤字訂正 2、類義語9 反対語10 漢字の意味・使い方 111 漢字の意味・使い方 212 項目別模擬試験 113 項目別模擬試験 214 直前模擬試験 1		
ニトグキミボ ケデ ユュソム・	15 直前模擬試験 2		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点で評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	キャリアデザイン I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
	10日   面接試験で求められるビジネスマナーや立ち居振舞いを学ぶ		
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う		
	面接時の入退室及び自己PRが出来るようになる		
 教科書	オリジナルテキスト		
 特記			
	1 面接の基本1		
	2 面接の基本 2		
	3 言葉遣いと身嗜み		
	4 立ち居振舞いとお辞儀		
	5 入退室の仕方		
	6 入退室練習		
	7 入退室練習		
授業計画	8 入退室練習		
	9 入退室練習		
	10 入退室練習		
	11 入退室効果測定練習		
	12 入退室効果測定練習		
	13 入退室効果測定練習		
	14 入退室効果測定		
	15 入退室効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定の成績を中心として総合的に評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	キャリアデザインⅡ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	共通選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	面接試験に向けての自己分析・自己PR作成を行う	
授業の進め方	自己分析および自己PR作成を行い、効果測定を実施する	
達成目標	自己PRが出来るようになり、自分らしさを表現できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 自己分析 12 自己分析 23 自己分析 34 自己分析 45 自己分析 56 作文『今まで一番頑張ったこと』7 自己 P R 作成 18 自己 P R 作成 29 自己 P R 作成 310 自己 P R 作成 411 自己 P R 作成 512 自己 P R グループ発表準備13 自己 P R グループ発表14 自己分析効果測定	
	15   自己分析効果測定	
(試験実施方法)	効果測定および授業への参加姿勢を中心として評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	ビジネス教養 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	共通選択		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
	15回		
授業概要	企業内で多岐にわたり使用される電卓のスピード、正確性を高める実技演習を行う		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る		
	電卓技能の向上を目的とする		
	検定対策テキストおよび問題集		
—————————————————————————————————————			
授業計画	1 電卓の使い方、端数の取り扱い         2 電卓演習①         3 電卓演習②         4 電卓演習③         5 電卓演習⑤         7 電卓演習⑥         8 電卓演習⑦         9 電卓演習®         10 電卓演習⑩         11 電卓演習⑪         12 電卓演習⑪         13 電卓演習⑫         14 電卓演習⑬		
<b> </b>	15   効果測定		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定(実技による効果測定)を中心に総合評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	共通選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する	
達成目標	電卓技能の向上を目的とする	
教科書	検定対策テキストおよび問題集	
特記		
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意         2 電卓演習①         3 電卓演習②         4 電卓演習③         5 電卓演習⑤         7 電卓演習⑥         8 電卓演習⑦         9 電卓演習②         11 電卓演習⑩         12 電卓演習⑪         13 電卓演習⑫         14 電卓演習⑬	
- N/+ 3T /m - 1 - VI	15 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定(実技による効果測定)を中心に総合評価	
備考		

授耒概安(ン	/フハ <b>ス</b> )		
タイトル	内容		
授業科目	ビジネスマナー		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	共通選択		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
	30回		
授業概要	社会で求められる一般的なビジネスマナーと電話応対を学ぶ		
授業の進め方	座学を基に実技練習を行い、効果測定を行う		
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルを超えたスキルを身に付ける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
14 112	1 ビジネスマナー学習のオリエンテーション		
	2 職場のマナー		
	3 敬語と挨拶		
	4 敬語と挨拶		
	5 接遇マナー		
	6 接客マナー		
	7 営業マナー		
	8 商品説明		
	9 商品説明		
	10 商品説明(プレゼンテーション)		
	11 商品説明(プレゼンテーション)		
	12 クレーム対応		
	13 社会人マナー		
	14		
	15 電話応対基礎編		
授業計画	16 電話応対基礎編		
	17 電話応対基礎編		
	18 電話応対応用編(伝言)		
	19 電話応対応用編(伝言)		
	20 電話応対応用編(伝言)		
	21 電話応対応用編(伝言)		
	22 第1回効果測定		
	23   第1回効果測定の検証と第2回効果測定の準備		
	24 第2回効果測定		
	25 第2回効果測定の検証と第3回効果測定の準備		
	26 第 3 回効果測定		
	27   冠婚葬祭のマナー		
	28 郵便のマナー		
	29		
	30 クレーム対応		
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定を中心として総合的に評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	パソコン実習 I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	共通選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	社会で求められる一般的なレベルのWordとExcel等の操作方法を学ぶ	
授業の進め方	基本的なレクチャーを受けながら実際に端末を操作する	
達成目標	社会人として求められる一般的なレベルのPCスキルを身につける	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1 wordの基本操作 1 2 wordの基本操作 2 3 wordの基本操作 3 4 wordの基本操作 4 5 wordの基本操作 5 6 Word効果測定 7 Excel基本操作 1 8 Excel基本操作 2 9 Excel基本操作 3 10 Excel基本操作 4 11 Excel基本操作 5 12 Excel効果測定 13 PowerPointの基本操作 1 14 PowerPointの基本操作 2	
	15 PowerPointの基本操作 3	
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定を中心として総合的に評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	通年		
科目区分	共通選択		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	Excelの資料作成、作業スピードを向上するテクニックを習得する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る		
達成目標	Excelの実践的なテクニックを習得することで、業務の時短に繋がる仕事術を身につける		
教科書	外販テキスト		
特記			
授業計画	1 データの整理・集計①         2 データの整理・集計②         3 データの整理・集計③         4 表の作成①         5 表の作成②         6 表の作成③         7 グラフの作成・修正①         8 グラフの作成・修正②         9 グラフの作成・修正③         10 印刷操作①         11 印刷操作②         12 印刷操作③         13 実例演習①         14 実例演習②		
成績評価方法	15   確認テスト		
(試験実施方法) 備考			

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	通年		
科目区分	共通選択		
	演習		
	30時間		
	15回		
授業概要	 応用的な機能を活用した文書作成や複雑なデータ集計を行うスキル習得のための実習		
授業の進め方			
達成目標	様々な文書作成スキルや実用的なスキルを身につける		
	外販テキスト		
 特記			
授業計画	1 Word文書の作成①         2 Word文書の作成②         3 Word文書の作成③         4 Word文書の作成③         5 Word文書の作成①         7 Excel文書の作成②         8 Excel文書の作成③         9 Excel文書の作成④         10 Excel文書の作成⑥         11 Excel文書の作成⑥         12 Excel文書の作成⑦         13 Word&Excel混在文書の作成②		
	15   確認テスト		
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	一般教養Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次			
開講区分	後期		
科目区分	選択A		
	演習		
	30時間		
	15回		
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける		
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する		
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定1級に合格する		
	問題集・プリント		
授業計画	1 訓読み・送り仮名・熟語 1 2 訓読み・送り仮名・熟語 2 3 同音異義・異字同訓 4 誤字訂正、類義語・反対語 5 漢字の意味・使い方 1 6 漢字の意味・使い方 2 7 漢字の意味・使い方 3 8 ことわざ・故事成語・慣用句 1 9 ことわざ・故事成語・慣用句 2 10 特殊な漢字の読み書き 1 11 特殊な漢字の読み書き 2 12 項目別模擬試験 1 13 項目別模擬試験 1 14 直前模擬試験 1		
成績評価方法 (試験実施方法)	15   直前模擬試験 2   模擬試験における得点を中心として総合的に評価		

タイトル	内容		
授業科目	キャリアデザインⅢ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択		
授業方法	講義及び演習		
授業時間	30時間		
	15回		
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ		
授業の進め方			
	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける		
教科書	配布プリント・資料		
 特記			
授業計画	1 グループディスカッションとは①         2 グループディスカッションの役割①         4 グループディスカッションの役割②         5 抽象テーマ型グループディスカッション①         6 抽象テーマ型グループディスカッション②         7 抽象テーマ型グループディスカッション③         8 課題解決型グループディスカッション①         9 課題解決型グループディスカッション②         10 課題解決型グループディスカッション③         11 KJ法①         12 KJ法②         13 資料読み取り型グループディスカッション②         14 資料読み取り型グループディスカッション②		
成績評価方法 (試験実施方法)	15 資料読み取り型グループディスカッション③ 平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートを総合的に評価		
備考			

タイトル	内容			
授業科目	Excel基礎	Excel基礎		
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科(2年制)			
履修年次	1年次			
—————————————————————————————————————	後期			
 科目区分	選択			
授業方法	講義及び演習			
	60時間			
		30回		
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用方法を習得する			
授業の進め方		反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る 		
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する			
教科書	外販テキスト			
特記				
	1 ワークシートやブックの作成と管理① 1	6 グラフの書式設定②		
	2 ワークシートやブックの作成と管理② 1	7 オブジェクトの挿入や書式設定①		
	3 セルやセル範囲のデータの管理① 1	8 オブジェクトの挿入や書式設定②		
	4 セルやセル範囲のデータの管理② 1	9 模擬テスト①		
	5 テーブルの作成① 2	20 模擬テスト②		
	6 テーブルの作成② 2	21 模擬テスト③		
	7 関数を使用してのデータ集計① 2	22 模擬テスト④		
授業計画	8 関数を使用してのデータ集計② 2	23 模擬テスト⑤		
	9 関数を使用しての条件付き計算① 2	24 模擬テスト⑥		
	10 関数を使用しての条件付き計算② 2	25 模擬テスト⑦		
	11 関数を使用した文字列の整形や変更① 2	26 模擬テスト8		
	12 関数を使用した文字列の整形や変更② 2	27 模擬テスト⑨		
		28 模擬テスト⑩		
		29 模擬テスト⑪		
	1,7,71	80 模擬テスト⑫		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定 (実技による効果測定) を中心に総合評価			
備考				

タイトル	内容		
授業科目	Power Point基礎		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択		
授業方法	講義および演習		
授業時間	30時間		
	15回		
授業概要	PCの基礎操作並びにPowerPointの基礎操作を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と演習により、知識及びスキルの定着を図る		
	テキストを確認しながら操作力を身につけ、プレゼンテーションを実践する		
 教科書	外販テキスト		
 特記			
授業計画	1 プレゼンテーションの企画 2 分かりやすいストーリー構成 3 必要な情報の収集 4 センスアップするレイアウトデザイン 5 視覚に訴えるチャート化 6 訴求力を上げるカラー化 7 数値をアピールする表・グラフ活用 8 イメージを伝えるイラスト・写真活用 9 発表で魅せるアニメーション 10 自信を高める万全な準備 11 メッセージが伝わる発表スキル 12 信頼を得る質疑応答 13 プレゼンテーション準備 14 効果測定①		
成績評価方法 (試験実施方法)	15   効果測定②   効果測定(実技による効果測定)を中心に総合評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識及びスキルの定着を図る	
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身につける	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1 文章の作成と管理① 2 文章の作成と管理② 3 文章の作成と管理② 4 文章の作成と管理④ 5 文字、段落、セクションの書式設定① 6 文字、段落、セクションの書式設定② 7 文字、段落、セクションの書式設定③ 8 表やリストの作成① 9 表やリストの作成② 10 表やリストの作成③ 11 参考資料の作成と管理① 12 参考資料の作成と管理② 13 グラフィック要素の挿入と書式設定① 14 グラフィック要素の挿入と書式設定②	
成績評価方法 (試験実施方法)	15   確認テスト   講義後のチェックテストを中心に総合評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	基礎数的 I 数的推理		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
	50時間		
授業回数	25回		
授業概要	数学的な基礎知識を基に、文章問題を解答する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習		
達成目標	題意を理解し解答することで、論理的思考力と数的処理力を養う		
教科書	オリジナルテキスト		
	4 9 2 7 72 7 4 7 1		
特記	1 方程式(方程式、不定方程式)		
	1     方程式(方程式、不定方程式)       2     方程式(不等式、過不足算)		
	4 整数・計算パズル(割り算の余り、整数の性質)		
	5 整数・計算パズル (数列、n進法)		
	6 整数・計算パズル (その他、整数に関する問題)		
	7 科目試験第1回		
	8 割合と比(割合、比)		
	9 割合と比(比)		
	10 割合と比(売買算)		
	11 割合と比(濃度)		
	12 割合と比(濃度)		
授業計画	13 速さ (速さ)		
	14 速さ(旅人算)		
	15 速さ(旅人算、通過算)		
	16 速さ(流水算、時計算)		
	17 科目試験第2回		
	18 その他文章題(仕事算、給排水算)		
	19 その他文章題(仕事算、給排水算、ニュートン算)		
	20 その他文章題 (年齢算)		
	21 その他文章題(平均算)		
	22 場合の数 (場合の数)		
	23 場合の数(順列、重複組合せ、円順列)、確率(事象と確率)		
	24 確率 (赤玉白玉・くじ引き、サイコロ・コイン、じゃんけん・期待値)		
	25 科目試験第3回		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	基礎数的Ⅱ 判断推理		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
授業方法	講義		
授業時間	40時間		
授業回数	20回		
授業概要	数学的な基礎知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習		
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
	1 論理(対偶と三段論法)		
	2 論理(ド・モルガンの法則、論理と集合)		
	3 集合の要素 (ベン図) - 4 # A の 要素 (		
	4 集合の要素(キャロル表、交わりの最小値)、順序(順序の確定)		
	5 順序(順序の変動)		
	6 順序(順序の数値条件)		
	7 順序(時計のずれ)、方位・位置(位置・座席表)		
	8 方位・位置(位置・座席表、円卓・議長席・道をへだてて)		
	9 科目試験1回目、方位・位置(円卓・議長席・道をへだてて)		
授業計画	10 方位・位置(方位・作図)、対応(対応関係)		
	11 対応(対応関係、スケジュール表)		
	12 対応(スケジュール表、対応の数値条件、やりとり)		
	13 勝敗(リーグ戦、トーナメント戦)		
	14 <b>うそつき</b>		
	15   暗号   16   推理・手順(他人の判断から判断する1)、資料解釈(実数)		
	10   推理・手順(他人の判断から判断する 2 、カードゲーム)、資料解釈(割合、指数、前年		
	18 推理・手順(他人の判断がら判断すると、ガードケーム)、質科解析(割占、指数、削り 18 推理・手順(石取りゲーム、てんびん)、資料解釈(割合、指数、前年比)		
	19 推理・手順(石取りケーム、 Cんびん)、 資料解析 (割占、指数、前牛丸) 19 推理・手順(手順)、資料解釈(増加率)		
	20 資料解釈(いろいろな資料)、科目試験2回目		
成績評価方法 (試験実施方法)	20   資料解析 (いろいろな資料)、科日試験 2 回日   基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	基礎数的Ⅲ 空間把握		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	必修		
	講義		
	40時間		
授業回数	20回		
授業概要	数学的な基礎知識や空間把握能力を基に、問題を解答する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習		
達成目標	図形(平面・立体ともに)から物体の形状を正しく読み解く力を養う		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
14 #5	1 回転と軌跡(直線図形の回転と軌跡、円弧を含む図形の回転と軌跡)		
	2 道順・一筆書き・位相(道順、一筆書き・位相)、平面構成(折り紙)		
	3 平面構成 (図形中の図形の数、平面図形の分割、平面図形の合成)		
	4 正多面体・展開図 (正多面体、展開図)		
	5 立体構成 (サイコロ)		
	6 立体構成 (積木の問題、投影図)		
	7 科目試験1回目		
	8 立体構成(立体の切断、回転体)		
	9 平面図形の計量 (角度)		
松米計画	10 平面図形の計量(平方根の計算、三平方の定理)		
授業計画	11 平面図形の計量(相似比)		
	12 平面図形の計量(面積比)		
	13 平面図形の計量(面積比)		
	14 科目試験 2 回目		
	15 平面図形の計量(円)		
	16 平面図形の計量(円、扇形と移動図形)		
	17 立体図形の計量		
	18 立体図形の計量		
	19 立体図形の計量		
	20 科目試験 3 回目		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	基礎社会科学 I 政治	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
	15回	
	基本的人権や統治機構など憲法の基礎知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
	公務に必要な憲法の基礎知識を習得する	
	オリジナルテキスト	
 特記		
授業計画	1 政治の基本概念(政治と権力、近代国家)、政治過程論(立法過程) 2 政治の基本概念(国家論)、政治過程論(大衆社会の政治)、政治制度論(権力分立論) 3 政治制度論(議院内閣制、大統領制、各国の政治制度) 4 日本国憲法の特色、基本的人権総論 5 幸福追求権、平等権、精神的自由権 6 自由権 7 社会権、受益権 8 憲法改正の手続き、国会の機構と運営 9 国会の機構と運営 10 内閣の機構と運営 11 裁判所の機構と運営 12 裁判所の機構と運営 12 裁判所の機構と運営、地方自治 13 地方自治 14 政治過程論(政党と政党制、圧力団体)	
成績評価方法 (試験実施方法)	15   政治過程論(選挙制度)   基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	基礎社会科学Ⅱ 経済・社会		
実務家教員			
学部•学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
 開講区分	前期		
科目区分	必修		
	講義		
授業時間	40時間		
授業回数	20回		
授業概要	金融政策・財政政策・外国為替など、経済の基礎知識、労働問題・環境問題など、社会の基礎知識を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	公務に必要な経済及び社会の基礎知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 経済社会の変容 2 現代の企業 3 現代の市場 4 国民所得 5 経済成長と景気循環 6 通貨制度と金融政策 7 財政制度と財政政策 8 財政制度と財政政策 9 日本経済の動向 10 貿易と外国為替 11 貿易と外国為替 11 貿易と外国為替 12 国際経済の動向 13 国際経済の動向 14 経済分野総復習 15 社会理論 16 労働問題 17 社会保障 18 環境問題		
成績評価方法	20   国際関係   基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
(試験実施方法)			
備考			

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学 I 生物	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	生体から自然環境まで、幅広い生物分野を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	生体における知識を身に着け、自然環境や生態系への理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
	1 生体の構造1	
	2 生体の構造 2	
	3 生体内の代謝 1	
	4 生体内の代謝 2	
松 米 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	5 生殖と発生	
授業計画	6 遺伝と変異	
	7 刺激の受容と反応	
	8 内部環境の恒常性と調節	
	9 からだの防衛反応	
	10 生物の集団・生物の進化と系統	
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	基礎言語 I 文理・国語		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	文法などの国語分野の基礎的な知識と文章読解力の習得		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	社会人として求められる基礎的な読解力と国語力を身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
	1 要旨把握1、文法1、四字熟語1、ことわざ1、文学史1		
	2 要旨把握2、文法2、四字熟語2、ことわざ2、文学史2		
	3 内容合致1、文法3、四字熟語3、ことわざ3、文学史3		
	4 内容合致2、文法4、四字熟語4、ことわざ4、文学史4		
授業計画	5 文章整序1、文法5、四字熟語5、ことわざ5、文学史5		
1文未訂四	6 空欄補充2、文法6、四字熟語6、ことわざ6、文学史6		
	7 空欄補充1、文法7、四字熟語7、ことわざ7、文学史7		
	8 空欄補充2、文法8、四字熟語8、ことわざ8、文学史8		
	9 文章理解・国語演習		
	10 文章理解・国語演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容			
授業科目	総合教養演習 I 基礎教養			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科(2年制)			
履修年次	1年次			
開講区分	前期			
——————————— 科目区分	必修			
	演習			
授業時間	60時間			
授業回数	30回			
	模擬試験と解説を通じ、数的推理・政治・	・文音理解の知識を学ぶ		
	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う			
達成目標	一般教養力検定2級に即した模擬試験で、出題科目の知識を定着させる			
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試験	Ę.		
特記 ————————————————————————————————————				
	1 出題科目の分野別学習 1	16 一般教養力検定2級タイプの模擬試験3		
	2 出題科目の分野別学習 2	17 模擬試験の解説 (知能系科目)		
	3 出題科目の分野別学習3	18 模擬試験の解説(知識系科目)		
	4 出題科目の分野別学習 4	19 一般教養力検定2級タイプの模擬試験4		
	5 出題科目の分野別学習 5	20   模擬試験の解説(知能系科目)		
	6 出題科目の分野別学習 6	21 模擬試験の解説 (知識系科目)		
	7 出題科目の分野別学習7	22 一般教養力検定2級タイプの模擬試験5		
授業計画	8 出題科目の分野別学習8	23 模擬試験の解説 (知能系科目)		
	9 出題科目の分野別学習 9	24 模擬試験の解説 (知識系科目)		
	10 一般教養力検定2級タイプの模擬試験1	25 一般教養力検定2級タイプの模擬試験6		
	11 模擬試験の解説(知能系科目)	26 模擬試験の解説(知能系科目)		
	12 模擬試験の解説 (知識系科目)	27 模擬試験の解説 (知識系科目)		
	13 一般教養力検定2級タイプの模擬試験2	28 一般教養力検定2級タイプの模擬試験7		
	14 模擬試験の解説 (知能系科目)	29 模擬試験の解説 (知能系科目)		
	15 模擬試験の解説 (知識系科目)	30 模擬試験の解説 (知識系科目)		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価			
備考				

タイトル	内容		
授業科目	総合教養演習Ⅱ 実践教養		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次			
開講区分	<u>-                                    </u>		
—————————————————————————————————————	必修		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
授業回数	30回		
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点デー		
達成目標	一般教養力検定1級に即した模擬試験で		
教科書	分野別学習オリジナルプリント、模擬試	<del>颗</del>	
特記			
	1 出題科目の分野別学習 1	16 一般教養力検定1級タイプの模擬試験3	
	2 出題科目の分野別学習 2	17   模擬試験の解説(知能系科目)	
	3 出題科目の分野別学習3	18   模擬試験の解説(知識系科目)	
	4 出題科目の分野別学習4	19 一般教養力検定1級タイプの模擬試験4	
	5 出題科目の分野別学習 5	20 模擬試験の解説(知能系科目)	
	6 出題科目の分野別学習 6	21 模擬試験の解説 (知識系科目)	
	7 出題科目の分野別学習7	22 一般教養力検定1級タイプの模擬試験5	
授業計画	8 出題科目の分野別学習8	23 模擬試験の解説(知能系科目)	
22/147	9 出題科目の分野別学習 9	24 模擬試験の解説(知識系科目)	
	10   一般教養力検定1級タイプの模擬試験		
	11 模擬試験の解説 (知能系科目)	26 模擬試験の解説 (知能系科目)	
	12 模擬試験の解説 (知識系科目)	27 模擬試験の解説(知識系科目)	
	13 一般教養力検定1級タイプの模擬試験 2		
	14 模擬試験の解説(知能系科目)	29 模擬試験の解説(知能系科目)	
	15 模擬試験の解説 (知識系科目)	30 模擬試験の解説(知識系科目)	
成績評価方法	13   侯擬武線の解説 (知識示符日)   模擬試験における得点を中心として総合		
(試験実施方法)	元素を受べてものりの付示ですむこして形口	H 7.(∼ H 1   M	
備考			

タイトル	内容	
授業科目	職業実務I	
実務家教員	0	
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回 (8回目は60分)	
授業概要	実務経験者の講義を受け、研究および発表を通じて地方行政の取り組みを学ぶ	
授業の進め方	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う	
達成目標	地方行政に関する基礎知識を身に付けるだけでなく、グループワークを通じて組織での仕事 の疑似体験をする	
教科書	なし	
特記	実務家教員・・・公官庁で公務員として勤務されている方 (授業との関連性) 現役公務員の方を招聘し、職種理解や職業理解を深める授業を展開する。	
	1 地方行政の仕組みと仕事内容(講義)	
	2 諸問題に対する地方自治体の取り組み(講義)	
	3 課題研究 1	
授業計画	4 課題研究 2	
	5 研究発表準備	
	6 研究発表(プレゼンテーション)	
	7 地方公務員に求められる資質(講義)	
	8 職業実務演習 (60分)	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価	
備考		

タイトル	内容
授業科目	公務員時事対策
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択必修A
授業方法	講義
授業時間	30時間
	15回
授業概要	自然科学から国際問題まで幅広いジャンルの社会時事を学ぶ
授業の進め方	1項目15分程度で、重要ワードを軸にその内容を解説し、問題演習を行う
達成目標	現代社会の幅広い知識を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 時事(政治分野1) 2 時事(政治分野2) 3 時事(政治分野3) 4 時事(経済分野1) 5 時事(経済分野2) 6 時事(文化1) 7 時事(文化2) 8 時事(文化3) 9 時事(科学1) 10 時事(科学2) 11 時事(科学3) 12 時事(科学4) 13 時事(科学5) 14 時事(国際問題1)
成績評価方法 (試験実施方法)	15   時事(国際問題2)   講義後のチェックテストの得点を中心に取り組み姿勢を含めて総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	公務員就職試験対策演習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択必修A
授業方法	演習
	30時間
	15回
授業概要	
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
	オリジナルテキスト
——————————— 特記	
授業計画	1 適性検査練習 1 2 適性検査練習 2 3 適性検査練習 3 4 適性検査練習 4 5 適性検査練習 5 6 適性検査練習 6 7 適性検査練習 7 8 適性検査練習 8 9 適性検査練習 9 10 適性検査練習 10 11 適性検査練習 11 12 適性検査練習 12 13 適性検査練習 13 14 適性検査練習 14
♪⁄≠≒ボ/デナ·ント	15 適性検査練習15
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	経理実務I
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
	2年次
 開講区分	通年
科目区分	  選択必修B
	講義及び演習
	30時間
授業回数	
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールと業務内容の理解ができる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 経理・総務の年間カリキュラム 16 源泉所得税 (報酬) の徴収・納付事務 (基礎) ②
	2 小切手・手形の実務上のポイント 17 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(基礎) ②
	3 入出金伝票と現金出納帳 18 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)①
	4 当座預金出納帳と手形記入帳 19 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用)②
	5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 20 源泉所得税(報酬)の徴収・納付事務(応用) 3
	6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 21 個人住民税の徴収及び納付①
	7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 22 個人住民税の徴収及び納付②
授業計画	8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 23 印紙税の基礎知識
	9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 24 受取利息の会計処理
	10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 25 消費税法の概要①
	11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 26 消費税法の概要②
	12 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務① 27 消費税の会計処理
	13 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務② 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)①
	14 源泉所得税(給与)の徴収・納付事務③ 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ(記帳入門)②
	15 源泉所得税 (報酬) の徴収・納付事務 (基礎) ① 30 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に総合評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択必修B
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務に必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
	所得税・住民税額を算定し、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
	オリジナルテキスト
——————————— 特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識①         2 所得税の基礎知識②         3 所得税の基礎知識③         4 年末調整のしかた①         5 年末調整のしかた②         6 年末調整のしかた③         7 法定調書の流れ①         8 法定調書の流れ②         9 法定調書の流れ③         10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①         11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②         12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③         13 労働保険の概要及び会計処理①         14 労働保険の概要及び会計処理②
成績評価方法	15   確認テスト
(試験実施方法)	<b>神我</b> 後 ツ
備考	

タイトル		内容
授業科目	マーケティング概論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修C	
	講義及び演習	
授業時間	60時間	
	30回	
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する	
授業の進め方	  テキストによる講義と問題演習により、知識	 の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
特記		
授業計画	1 マーケティングと顧客満足         2 マーケティング分析方法①         3 マーケティング分析方法②         4 マーケティングと財務知識②         5 マーケティングと財務知識③         7 マーケティングと財務知識④         8 マーケティング手法①         9 マーケティング手法②         10 確認テスト         11 事例から学ぶマーケティング②         13 事例から学ぶマーケティング③	16 店舗実習事前研究①         17 店舗実習事前研究②         18 店舗実習事前指導         19 店舗実習①         20 店舗実習②         21 店舗実習③         22 店舗実習④         23 店舗実習⑤         24 店舗実習⑥         25 店舗実習振返り         26 マーケティング演習①         27 マーケティング演習②         28 マーケティング演習③
成績評価方法 (試験実施方法)	14       事例から学ぶマーケティング④         15       事例から学ぶマーケティング⑤         平常点100%       授業への参加姿勢、授業内レンクラー	29 マーケティング演習④   30 マーケティング演習⑤   ポートの完成度を総合的に評価   30   30   30   30   30   30   30   3
備考		

タイトル	内容
授業科目	マーケティング基礎
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択必修C
	講義及び演習
	30時間
	15回
	  事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 店舗データの理解         2 マーケティングの流れ         3 売上構成分析         4 来店客分析         5 商品分析         6 費用分析         7 課題抽出         8 アンケート調査分析         9 企画作成①         10 企画作成②         11 企画作成③         12 企画作成④         13 様々なマーケティング①         14 様々なマーケティング②
成績評価方法	15   まとめ
(試験実施方法) 備考	

タイトル	内容
授業科目	卒業前特別講座
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
	30時間
	15回
授業概要	社会人として必要な考え方やスキルを学ぶ
授業の進め方	様々な業界の方からの講演を聞く
	講演、講座、研修を通じて、自身の将来の姿をイメージすることができる
	レジュメ
特記	
授業計画	1 キャリア講演会①         2 敬語講座①         3 ビジネスマナー研修①         4 キャリア講演会②         5 キャリア講演会③         6 敬語講座②         7 ビジネスマナー研修②         8 キャリア講演会④         9 キャリア講演会⑤         10 敬語講座③         11 ビジネスマナー研修③         12 キャリア講演会⑥         13 キャリア講演会⑦         14 敬語講座④
成績評価方法	15 振返り
(試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度を総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅰ 地理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	気候、地形、世界各国の産業など地理の基礎知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
	一般教養として必要な地理の基礎知識を習得する
	オリジナルテキスト
 特記	
授業計画	1 世界の地形(山地と平野) 2 世界の地形(様々な地形) 3 世界の気候(熱帯、乾燥帯、冷帯、寒帯) 4 世界の気候(温帯) 5 地理演習 6 世界の農業(アジア、ヨーロッパ) 7 世界の農業(アメリカ、オセアニア) 8 世界の資源 9 世界の工業 10 地理演習 11 世界地誌(アジア、アフリカ) 12 世界地誌(ヨーロッパ、アメリカ、オセアニア) 13 生活と地域 14 日本地誌
成績評価方法	15   地理演習   上海   上海   上海   上海   上海   上海   上海   上
(試験実施方法) 備考	THE TOTAL PROPERTY OF THE PROP

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅱ 日本史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	大和政権から昭和までの日本史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な日本史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 大和政権と大化の改新         2 平安時代         3 平安時代の文化         4 鎌倉時代         5 室町時代         6 鎌倉時代と室町時代の文化         7 封建社会の確立         8 江戸時代(武断政治、文治政治、三大改革)         9 江戸時代(幕末)         10 明治維新         11 立憲体制の確立         12 近代文化の発展         13 大正時代         14 昭和時代
成績評価方法 (試験実施方法)	15 日本史演習   基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎人文科学Ⅲ 世界史
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	中国の歴代王朝と、ヨーロッパ世界を中心とした世界の歴史を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	一般教養として必要な近隣国および近代歴史の基礎知識を習得する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 四大文明、オリエント世界の動向、殷、周、秦、漢 2 魏晋南北朝、隋、唐 3 宋、元 4 明、清 5 清の崩壊 6 ヴェルサイユ体制 7 第二次世界大戦 8 第二次世界大戦後の世界 9 中世ヨーロッパ、ルネサンス、大航海時代、宗教改革 10 絶対主義 11 イギリス市民革命、アメリカ独立革命 12 フランス革命 13 ウィーン体制 14 19世紀のヨーロッパ
成績評価方法 (試験実施方法)	15   第一次世界大戦   ま本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価   ままでは、
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅱ 地学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	地球の内部構造から宇宙まで、幅広い地学分野を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	地球を中心とした、自然環境を理解し知識を広げる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 地球の姿と動く大地
	2 地震
	3 岩石
	4 大気と海洋
授業計画	5 気象現象、日本の四季
1文未訂 四	6 太陽系と宇宙の構造
	7 太陽系と惑星
	8 恒星の世界
	9 地学演習
	10 地学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学Ⅲ 物理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	電気や力学など物理分野の基礎的な知識の習得
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 運動の表現
	2 力1
	3 力2、運動方程式
	4 エネルギー
授業計画	5 運動量、熱
汉未可四	6 波動
	7 電気
	8 電気と磁力、原子
	9 物理演習
	10 物理演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎自然科学IV 化学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	講義
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	原子や化学反応など化学分野の基礎的な知識の習得
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	化学反応現象を、反応式で捉えられるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 物質の構造1
	2 物質の構造 2
	3 物質の状態
	4 物質の変化1
授業計画	5 物質の変化2
1人人们 四	6 物質の変化3、有機化合物
	7 無機化合物 1
	8 無機化合物 2
	9 化学演習
	10 化学演習
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎演習 I 数的処理
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	40時間
授業回数	20回
授業概要	数的処理の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る
教科書	オリジナルテキスト・スタンダード問題集
特記	
	1 論理、集合の要素
	2 順序
	3 対応
	4 位置と方位
	5 勝ち負け、カード・ゲーム
	6 ウソの発言、推理・手順
	7 折り紙、回転の軌跡
	8 正多面体・展開図
	9 平面図形の構成、サイコロ
授業計画	10 見取図と投影図・積木
10/NH	11 立体の切断・回転体、一筆書き
	12 平面図形の計量①
	13 平面図形の計量②
	14 立体図形の計量
	15 方程式・不等式
	16 整数・計算、パズル
	17 割合と比
	18 速さ
	19 仕事算
	20   場合の数、確率
成績評価方法 (試験実施方法)	応用的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅱ 社会科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業回数	15回
授業概要	政治・経済の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
	公務に必要な社会科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集
特記	
授業計画	1 政治の基本理念、政治制度論         2 基本的人権①         3 基本的人権②         4 基本的人権③         5 国会の機構と運営         6 内閣の機構と運営         7 裁判所の機構と運営         8 地方自治、選挙制度         9 現代の企業、現代の市場         10 国民所得         11 通貨制度と金融政策         12 通貨制度と財政政策         14 貿易と外国為替
成績評価方法 (試験実施方法)	15   国際経済の動向   総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎演習Ⅲ 人文科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
	演習
授業時間	30時間
	15回
授業概要	地理・歴史の基礎知識をアウトプットすることで定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な人文科学分野の基礎知識を定着させる
	オリジナルテキスト、スタンダード問題集
授業計画	1 平安時代・鎌倉時代・室町時代         2 江戸時代         3 明治時代・大正時代         4 現代         5 通史         6 世界の地形・世界の気候         7 世界の農業         8 世界の工業・資源         9 日本地誌         10 世界地誌         11 東洋史(前半)         12 東洋史(後半)         13 第二次世界大戦と戦後世界         14 中世ヨーロッパから近世ヨーロッパ
成績評価方法	15   近代ヨーロッパと第一次世界大戦   総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
(試験実施方法) 備考	
1用右	

タイトル	内容
授業科目	基礎演習IV 自然科学
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	生物・地学の基礎知識をアウトプットすることで知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	一般教養として必要な自然科学分野の基礎知識を定着させる
教科書	オリジナルテキスト、スタンダード問題集
特記	
	1 生体の構造、生体内の代謝
	2 生体内の代謝
	3 生体内の代謝、生殖と発生、遺伝と変異
	4 遺伝と変異、刺激の受容と反応
授業計画	5 刺激の受容と反応、内部環境の恒常性と調整
1文未訂 四	6 内部環境の恒常性と調整、生物の集団、生物の進化と系統
	7 地球の姿と動く大地
	8 岩石、大気と海洋
	9 大気と海洋、太陽系と宇宙の構造
	10 太陽系と宇宙の構造、地球と人類
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価
備考	

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習V 知能系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
———————————— 科目区分	選択A	
	演習	
授業時間	60時間	
	30回	
	問題演習を通じて数的推理・判断推理の総復習を行う	
	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
	数的推理・判断推理分野の基礎知識を定着させる	
	配布プリント・資料	
数件量 ————————————————————————————————————		
10 HC	1 数的推理の基礎知識の復習(方程式)   16 判断推理の基礎知識の復習(集合と要素の個数	r)
	2 数的推理の基礎知識の復習(不等式) 17 判断推理の基礎知識の復習(集合と要素の個数	
	3 数的推理の基礎知識の復習(整数) 18 判断推理の基礎知識の復習(順序)	
	4 数的推理の基礎知識の復習(整数) 19 判断推理の基礎知識の復習(順序)	
	5 数的推理の基礎知識の復習(計算パズル) 20 判断推理の基礎知識の復習(対応)	
	6 数的推理の基礎知識の復習(比) 21 判断推理の基礎知識の復習(対応)	
	7 数的推理の基礎知識の復習(比) 22 判断推理の基礎知識の復習(位置と方	
授業計画	8 数的推理の基礎知識の復習(速さ) 23 判断推理の基礎知識の復習(位置と方	
汉木町百	9 数的推理の基礎知識の復習(速さ) 24 判断推理の基礎知識の復習(勝ち負付	
	10 数的推理の基礎知識の復習(仕事算) 25 判断推理の基礎知識の復習(カード・ゲーム)	
	11       数的推理の基礎知識の復習(場合の数)       26       判断推理の基礎知識の復習(推理・手	三順)
	12 数的推理の基礎知識の復習(場合の数) 27 判断推理の基礎知識の復習(暗号)	
	13   数的推理の基礎知識の復習(確率)   28   判断推理の基礎知識の復習(家系	,
	14 数的推理の基礎知識の復習(確率)   29 数的推理 総まとめ試験	<u>~</u> /
	15   判断推理の基礎知識の復習(論理)   30   判断推理 総まとめ試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	基礎演習VI 知識系科目総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
—————————————————————————————————————	通年	
 科目区分	選択A	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
	問題演習を通じて知識系科目全体の総復習を行う	
	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
	公務に必要な一般教養の幅広い知識を定着させる	
達成目標		
教科書 	スタンダード問題集・配布プリント・資料	
特記		
	1 社会の知識の総復習(社会理論・労働問題) 16 政治の基礎知識の復習(選挙制度)	
	2 社会の知識の総復習(社会保障・労働問題) 17 経済 第1回まとめ試験	
	3 社会の知識の総復習(国際関係) 18 経済の基礎知識の復習(現代の企業)	
	4 政治 第1回まとめ試験 19 経済の基礎知識の復習(市場)	
	5 政治の基礎知識の復習(国家) 20 経済の基礎知識の復習(国民所得)	
	6 政治の基礎知識の復習(政治制度) 21 経済 第2回まとめ試験	
	7 政治 第2回まとめ試験 22 経済の基礎知識の復習(金融政策)	
授業計画	8 政治の基礎知識の復習(基本的人権) 23 経済の基礎知識の復習(財政政策)	
	9 政治の基礎知識の復習(基本的人権) 24 経済の基礎知識の復習(日本経済の動向	)
	10 政治 第3回まとめ試験 25 経済 第3回まとめ試験	
	11 政治の基礎知識の復習(統治機構)       26 経済の基礎知識の復習(貿易と外国為替	÷)
	12 政治の基礎知識の復習(統治機構) 27 経済の基礎知識の復習(国際経済の動向	
	13 政治の基礎知識の復習(地方自治) 28 経済の基礎知識の復習(国際経済の動向	
		)
	14 政治 第4回まとめ試験     29 政治 総まとめ試験	
	15   政治の基礎知識の復習(選挙制度)   30   経済 総まとめ試験	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験の得点、授業への取り組み姿勢を総合的に評価	_
備考		

タイトル	内容
授業科目	公務員模擬受験
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	模擬公務員試験を実施し実際の公務員試験の流れを把握する
授業の進め方	履歴書作成、ES作成を行い、模擬公務員試験を実施する
達成目標	模擬公務員試験の合格を目指す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
	1 模擬受験(受験先確定)
	2 模擬受験(履歴書作成)
	3 模擬受験 (ES作成)
	<b>4</b> 模擬受験 (ES作成)
授業計画	5 模擬受験一次試験
1文未訂 四	6 模擬受験一次試験
	7 模擬受験 面接練習
	8 模擬受験 面接練習
	9 模擬受験二次試験
	10 模擬受験二次試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬公務員試験の成績や授業への参加姿勢で評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	基礎答案練習
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	20時間
授業回数	10回
授業概要	本試験形式の1次試験から2次試験までを体験する
授業の進め方	教養模擬試験および作文・適性・面接試験を実施する
達成目標	第6講目の模擬試験で合格ラインに達する
教科書	模擬試験
特記	
	1 基礎的なレベルの模擬試験 1
	2 基礎的なレベルの模擬試験1の復習
	3 基礎的なレベルの模擬試験 2
	4 基礎的なレベルの模擬試験2の復習
授業計画	5 模擬受験(教養試験)
1文未可四	6 模擬受験(作文/ES・適性試験)
	7 基礎的なレベルの模擬試験3
	8 基礎的なレベルの模擬試験3の復習
	9 基礎的なレベルの模擬試験 4
	10 基礎的なレベルの模擬試験4の復習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	公務員就職試験対策講義
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
	演習
	30時間
	15回
授業概要	多様化する公務員試験に対応するための一般教養力の習得
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、問題演習と検証を繰り返し行う
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 適性検査パターン1、パターン2の解答方法及び練習         2 適性検査パターン3、パターン6の解答方法及び練習         3 適性検査練習1         5 適性検査練習2         6 適性検査練習3         7 適性検査練習4         8 適性検査練習5         9 適性検査練習6         10 適性検査練習7         11 適性検査練習8         12 適性検査練習10         14 適性検査練習11
成績評価方法 (試験実施方法)	14   過三級虽然自日   15   適性検査練習12   模擬試験における得点を中心に総合評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	職業実務Ⅱ
実務家教員	0
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	1年次
開講区分	後期
科目区分	選択A
授業方法	演習
授業時間	15時間
授業回数	8回
授業概要	警察署から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う
授業の進め方	実務経験者(警察官)による講義を受け、各自研究課題を作成する
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する
教科書	なし
特記	実務家教員・・・警察官として勤務されている方 (授業との関連性) 現役公務員を招聘し職種理解や職業理解を深める授業を展開する。
	1 警察官の仕事内容
	2 警察官の組織
	3 警察学校の生活
授業計画	4 警察官に求められる資質     5 研究レポートの作成 1
	6 研究レポートの作成2
	7 研究レポートの作成3
	8 レポートの検証 (60分)
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価
備考	

タイトル	内容
授業科目	公官庁講話
実務家教員	0
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択A
授業方法	講義
	20時間
授業回数	10回
	現役公務員の様々な職種の方の講話を聴き職種への理解を深める
授業の進め方	現役公務員の話を聞き、質疑応答や必要に応じレポートの記入をする
	希望職種のみならず幅広い職種を理解する
教科書	なし
特記	実務家教員・・・公官庁で公務員として勤務されている方 (授業との関連性) 現役公務員を招聘し職種理解や職業理解を深める授業を展開する。
	1 職種別の業務内容、試験内容に関する講義
	2 受験手続に関する講義
	3 職種別ガイダンス 1
	4 職種別ガイダンス 2 man 1 man 2 man
授業計画	5 職種別ガイダンス 3
	6 日程別受験先選択の為の講義
	7 職種別ガイダンス 4 c c c c c c c c c c c c c c c c c c
	8 職種別ガイダンス 5       9 職種別ガイダンス 6
	9 職種別ガイダンス 6       10 職種別ガイダンス 7
成績評価方法 (試験実施方法)	10 国際権所がイタンスト 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度などによって評価
備考	

タイトル	内容		
授業科目	公共ボランティア実習 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	ボランティアの基本的な在り方を学び、実習も踏まえて理解を深める		
授業の進め方	座学を基に実際にボランティアを体験する		
達成目標	知識と実体験により、ボランティアの実情など基礎的な知識を身に付ける		
教科書	なし		
特記			
授業計画	1 ボランティアの基礎知識 2 自治体とボランティア 3 ボランティア実体験① 4 ボランティア実体験② 5 ボランティア実体験③ 6 ボランティア実体験⑤ 8 ボランティア実体験⑥ 9 ボランティア実体験⑥ 10 ボランティア実体験® 11 ボランティア実体験⑩ 12 ボランティア実体験⑩ 13 ボランティア実体験⑩		
成績評価方法 (試験実施方法)	15   ボランティアレポート 実習への参加姿勢、授業内レポートの完成度などで評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	基礎数学 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	講義		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	基本的な数学計算の能力を身に着け、文章問題を解答する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習		
達成目標	数と式、二次方程式を中心に、基礎的な知識と計算技術を身に着ける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
	1 数と式		
	2 方程式		
	3 関数		
	4 微分積分		
松光計画	5 式と図形、不等式と領域		
授業計画	6 指数、対数		
	7 三角関数、ベクトル		
	8 数と体系		
	9 数学演習		
	10 数学演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	基本的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	基礎言語Ⅱ 英語		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	講義		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	文法や熟語など英語分野の基礎的な知識の習得		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	公務で求められる基礎的な英語力を身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 文の種類         2 be動詞・動詞、熟語         3 現在時制・過去時制         4 未来表現         5 完了形         6 助動詞         7 受動態         8 不定詞         9 動名詞         10 関係詞         11 仮定法         12 接続詞         13 話法、否定         14 強調・倒置・省略		
成績評価方法	15   前置詞・名詞・代名詞・冠詞   総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
(試験実施方法) 備考	THE REPORT OF THE PROPERTY OF		

タイトル	内容		
授業科目	基礎人文科学総合		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	講義		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	西洋および東洋の倫理や芸術、文学を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	一般教養として必要な倫理・芸術・文学の基礎知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
	1 古代ギリシャの思想家、経験論・合理論・観念論		
	2 功利主義、プラグマティズム、実存主義		
	3 日本の思想家、諸子百家		
	4 西洋美術、西洋文学、西洋音楽、西洋建築		
授業計画	5 江戸時代までの日本文学、明治時代以降の日本文学		
汉未可四	6 人文科学演習		
	7 人文科学演習		
	8 人文科学演習		
	9 人文科学演習		
	10 人文科学演習		
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	基礎自然科学総合	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	講義	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	理数系科目の基礎を幅広く総合的に学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
	1 生物(生体の構造、生体内の代謝、生殖と発生)	
	2 生物(遺伝と変異、刺激の需要と反応)	
	3 生物(内部環境の恒常性と調節、からだの防衛反応)	
	4 地学 (気象現象、日本の四季)	
授業計画	5 地学(太陽系と宇宙の構造、太陽系と惑星)	
汉未可四	6 物理(力1、力2、運動方程式)	
	7 物理(電気、電気と磁力)	
	8 化学(物質の構造、物質の状態)	
	9 化学(物質の変化)	
	10 自然科学演習	
成績評価方法 (試験実施方法)	総合的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	応用演習 数的処理 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	講義		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る		
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集		
特記			
	1 論理、集合の要素の個数		
	2 順序		
	3 対応		
	4 位置と方位		
授業計画	5 折り紙、回転の軌跡		
及木町西	6 正多面体・展開図		
	7 平面図形の構成、サイコロ		
	8 方程式・不等式、整数・計算パズル		
	9 割合と比		
	10 資料解釈		
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	応用演習 数的処理Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	問題演習を通じ、数的処理の応用知識を学ぶ		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る		
教科書	スタンダード問題集、実戦問題集		
特記			
	1 勝ち負け、カード・ゲーム		
	2 ウソの発言、推理・手順、暗号		
	3 見取り図と投影図、積木		
	4 立体の切断・回転体、一筆書き		
授業計画	5 平面図形の軽量		
1文未訂 四	6 立体図形の軽量		
	7 速さ		
	8 仕事算		
	9 場合の数、確率		
	10 資料解釈		
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	応用演習 知識系科目総合 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	社会科学分野に関するより幅広い知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集		
特記			
	1 政治 基本理念、政治制度		
	2 政治 基本的人権		
	3 政治 国会と内閣と裁判所の機構と運営		
	4 政治 地方自治制度、選挙制度		
授業計画	5 経済 現代の企業と市場		
汉未可四	6 経済 国民所得と通貨制度		
	7 経済 金融政策と財政政策		
	8 経済 貿易と国際経済の動向		
	9 社会 労働問題と社会保障		
	10 社会 環境問題と国際関係		
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	応用演習 知識系科目総合Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	問題演習を通じ、知識系科目の応用知識を学ぶ		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	人文科学分野に関するより幅広い知識を習得する		
教科書	オリジナルテキスト、実戦問題集		
特記			
	1 日本史 古代~中世		
	2 日本史 近世~近代		
	3 日本史 現代		
	4 世界史 東洋史		
授業計画	5 世界史 第二次世界大戦		
汉未可四	6 世界史 近代ヨーロッパ~第一次世界大戦		
	7 地理 世界の地形・気候		
	8 地理 世界の工業・資源		
	9 地理 日本地誌		
	10 地理 世界地誌		
成績評価方法 (試験実施方法)	全ジャンルから100問を抜粋した試験を軸に、授業参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	応用演習 数的処理本試験対策		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	20時間		
授業回数	10回		
授業概要	数的分野全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う		
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る		
教科書	実戦問題集		
特記			
	1 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 1		
	2 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 2		
	3 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策3		
	4 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 4		
極光計画	5 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 5		
授業計画	6 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 6		
	7 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 7		
	8 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策8		
	9 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策 9		
	10 数的処理・判断推理・空間把握・資料解釈 本試験対策10		
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	応用演習 知識系科目本試験対策	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
授業時間	20時間	
授業回数	10回	
授業概要	知識系科目全般について、更なる問題演習による試験直前の応用力強化	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	身についた解法や公式を基に、答えを導き出すことが出来る	
教科書	実戦問題集	
特記		
	1 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 1	
	2 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 2	
	3 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策3	
	4 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 4	
授業計画	5 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 5	
1文未訂四	6 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 6	
	7 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策7	
	8 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策8	
	9 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策 9	
	10 政治・経済・社会・日本史・世界史・地理・思想倫理 本試験対策10	
成績評価方法 (試験実施方法)	実践的な知識を測定する試験の結果を軸に、授業への参加姿勢を含め総合的に評価	
備考		

安楽科目 総合答案施習 I 実務家教員 学部・学科 法律行政学科(2年制)	タイトル		内容	
受能・学科	授業科目	総合答案練習 I		
腰修年次 2年次	 実務家教員			
押目区分    遊収	学部・学科			
押目区分    遊収	履修年次	2年次		
授業方法 演習  授業時間 150時間  授業回数 75回  授業顕要 模擬試験と解説を通じ、後習および実践的な知識を学ぶ  投業の進め方 2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う  達成目標 身についた知識をもと本番形式の問題が解答できる。 数科書 模擬試験 解説 (知識系・知能系) 40 程擬試験の解説 (知識系・知能系)  4 基礎的なレベルの模擬試験① 40 部応用レベルの問題も含む模擬試験② 5.6 模擬試験の解説 (知識系・知能系)  7 基礎的なレベルの模擬試験③ 46 部応用レベルの問題も含む模型対験③ 5.6 模擬試験の解説 (知識系・知能系)  8 9 複擬試験の解説 (知識系・知能系) 40 複擬試験の解説 (知識系・知能系)  1 基礎的なレベルの模擬試験③ 46 部応用レベルの問題も含む模型対験④ 40 部応用レベルの問題も含む模型対験④ 40 部応用レベルの問題も含む模型対験④ 10 基礎的なレベルの模擬試験③ 46 部応用レベルの問題も含む模型対験④ 10 基礎的なレベルの模擬試験④ 49 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 52 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 11 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 52 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 12 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 40 複擬試験の解説 (知識系・知能系) 13 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 55 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 10 環接試験の解説 (知識系・知能系) 10 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 55 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 10 環接試験の解説 (知識系・知能系) 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 21 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 22 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 61 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 23 種擬試験の解説 (知識系・知能系) 21 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 22 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 67 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 25 種擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 67 部応用レベルの問題も含む模型対験⑥ 25 種擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 70 部応用レベルの問題も含む複異対験⑩ 20 種擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 73 部応用レベルの問題も含む複異対象⑩ 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模型、(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模型、(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの機関を含む複異対験⑩ 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題も含む複異対験⑩ 20 模擬試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの機関を含む複異対験⑩ 20 模様試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題も含む複異対験⑩ 20 模様試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題も含む複異対験⑩ 20 模様試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題を含む複異対験⑩ 20 模様試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題を含む複異対験⑩ 20 模様試験の解説 (知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの問題を含む複数対象 20 位域試験が 20 位域は 20 位域				
接案方法 演者				
接案時間 150時間 授業回数 75回 接機試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ   接機試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ   接機であり   2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う   達成目標   身についた知識をもと本番形式の問題が解答できる。   教科書   接機試験の解説 (知識系・知能系)   40   一部応用レベルの問題も含む標擬試験②   2・3模様試験の解説 (知識系・知能系)   40   一部応用レベルの問題も含む標擬試験②   40   一部応用レベルの問題も含む標擬試験②   45   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   46   一部応用レベルの問題も含む標展試験②   10   基礎的なレベルの模擬試験②   49   一部応用レベルの問題も含む線接影験②   10   基礎的なレベルの模擬試験③   49   一部応用レベルの問題も含む線接影験③   13   基礎的なレベルの模擬試験③   55   一部応用レベルの問題も含む環接影験②   14   接機試験の解説 (知識系・知能系)   14   接機試験の解説 (知識系・知能系)   16   基礎的なレベルの模擬試験③   55   一部応用レベルの問題も含む線接影験②   19   基礎的なレベルの模擬試験②   55   一部応用レベルの問題も含む線接影験②   19   基礎的なレベルの模擬試験②   55   一部応用レベルの問題も含む線接影験》②   22   接機試験の解説 (知識系・知能系)   22   接機試験の解説 (知識系・知能系)   24   接機試験の解説 (知識系・知能系)   25   接機試験の解説 (知識系・知能系)   26   技機試験の解説 (知識系・知能系)   27   根機試験の解説 (知識系・知能系)   28   基礎的なレベルの模擬試験③   67   一部応用レベルの問題も含む線接試験③   22   24   接機試験の解説 (知識系・知能系)   20   複様試験②   21   22   24   接機試験の解説 (知識系・知能系)   24   接機影験の解説 (知識系・知能系)   25   接機影験の解説 (知識系・知能系)   26   接機影験の解説 (知識系・知能系)   27   27   28   28   29   29   24   29   29   29   20   20   20   20   20				
接業側要 核擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ 接案の進め方 2 時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う 達成目標 身についた知識をもと本番形式の問題が解答できる。 教科書 模擬試験 解説 (知識系・知能系) 40 一部応用レベルの問題も含む模擬試験② 1 基礎的なレベルの模擬試験② 143 一部応用レベルの問題も含む模擬試験② 145 一部応用レベルの問題も含む模擬試験② 145 一部応用レベルの問題も含む模擬試験② 146 一部応用レベルの問題も含む複擬試験② 146 一部応用レベルの問題も含む複擬試験② 146 一部応用レベルの問題も含む複擬試験③ 150 有複擬試験の解説(知識系・知能系) 10 基礎的なレベルの模擬試験③ 140 一部応用レベルの問題も含む複擬試験③ 150 一部応用レベルの問題も含む複擬試験③ 150 一部応用レベルの問題も含む複擬試験③ 150 一部応用レベルの問題も含む複擬試験⑤ 150 一部応用レベルの問題も含む複擬試験⑥ 150 一部応用レベルの問題も含む複擬試験0 150 一部応用ンベルの関題、含む複擬試験0 150 一部応用ンベルの関題、含む複擬試験0 150 一部応用ンベルの関題、含む複擬試験0 150 一部応用ンベルの関題、含む複擬対数0 150 一部応解数0 150 一部に用ンベルの関題、含む複擬試験0 150 一部に対象の解数 (知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・知識系・				
接案機要 模案が強め方 2 中間程度の核擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う 達成目標 身についた知識をもと本番形式の問題が解答できる。  *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	授業時間	150時間		
接	授業回数	75回		
達成目標   身についた知識をもと本番形式の問題が解答できる。   検接試験   特記	授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な	な知識を学ぶ	
特記	授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを	<b>・</b> 開示し、解説を行う	
特記  1 基礎的なレベルの模擬試験① 2・3 模擬試験の解説(知識系・知能系) 4 基礎的なレベルの模擬試験② 5・6 模擬試験の解説(知識系・知能系) 4 基礎的なレベルの模擬試験② 5・6 模擬試験の解説(知識系・知能系) 7 基礎的なレベルの模擬試験③ 8・9 模擬試験の解説(知識系・知能系) 10 基礎的なレベルの模擬試験④ 10 基礎的なレベルの模擬試験④ 10 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 11 模擬試験の解説(知識系・知能系) 11 基礎的なレベルの模擬試験⑤ 12・11 模擬試験の解説(知識系・知能系) 13 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 13・12 模擬試験の解説(知識系・知能系) 13 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 14・13 接機試験の解説(知識系・知能系) 15 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 15 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 16 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 17・11 模擬試験の解説(知識系・知能系) 16 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 19・12 模擬試験の解説(知識系・知能系) 20・21 模擬試験の解説(知識系・知能系) 20・21 模擬試験の解説(知識系・知能系) 20・21 模擬試験の解説(知識系・知能系) 21・21 模擬試験の解説(知識系・知能系) 25 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 25 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 26 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 27 対機試験の解説(知識系・知能系) 28 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 29 対機試験の解説(知識系・知能系) 28 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 29 対機試験の解説(知識系・知能系) 29 技機試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 32 対機試験の解説(知識系・知能系) 33 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 34 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 35 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 25 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 36 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 38 様擬試験の解説(知識系・知能系) 39 模擬試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 32 対機試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 32 対機試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 32 対機試験の解説(知識系・知能系) 32 対機試験の解説(知識系・知能系) 33 模擬試験の解説(知識系・知能系) 34 基礎的なレベルの模談試験⑥ 35 対機試験の解説(知識系・知能系) 36 核擬試験の解説(知識系・知能系) 37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥ 38 が機試験の解説(知識系・知能系) 38 対機試験の解説(知識系・知能系) 39 対機試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 31 基礎的なレベルの模異対験⑥ 32 対域試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模擬試験⑥ 32 対域試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模談は対域の解説(知識系・知能系) 32 対域試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルの模談は対域の解説(知識系・知能系) 32 対域試験の解説(知識系・知能系) 32 対域試験の解説(知識系・知能系) 33 対域試験の解説(知識系・知能系) 34 基礎的なレベルのに関係は対域が関係の解説(知識系・知能系) 35 対域試験の解説(知識系・知能系) 36 対域試験の解説(知識系・知能系) 37 一部に用してルの問題も含む模擬が験の解説(知識系・知能系) 38 技術試験の解説(知識系・知能系) 38 技術試験の解説(知識系・知能系) 39 対域試験の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルのに関係は対域が関係の限述が関係の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルのに関係の表述は対域が関係の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルのに関係は対域が関係の表述が関係の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルのに関係の表述が関係の表述が関係の表述が表述を対域が関係の解説(知識系・知識を対域が関係の表述が関係の表述が関係の表述が関係の解説(知識系・知能系) 31 基礎的なレベルのに対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域が関格の表述を対域が関格の表述を対域が関係の表述を対域が関係の表述を対域	達成目標	身についた知識をもと本番形式の問題が解答	答できる。	
1 基礎的なレベルの模擬試験①	 教科書	模擬試験		
1 基礎的なレベルの模擬試験①				
2・3   模擬試験の解説(知識系・知能系)   10・1   模擬試験の解説(知識系・知能系)   4   基礎的なレベルの模擬試験②	14 #0	1 基礎的なレベルの模擬試験①	40 一部応用レベルの問題も含む模擬試験②	
4 基礎的なレベルの模擬試験②				
5・6 模擬試験の解説(知識系・知能系)				
7    基礎的なレベルの模擬試験②		5・6 模擬試験の解説 (知識系・知能系)	44・45 模擬試験の解説 (知識系・知能系)	
8・9 模擬試験の解説(知識系・知能系)   15・18   模擬試験の解説(知識系・知能系)   10   基礎的なレベルの模擬試験①   49   一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   11・12   模擬試験の解説(知識系・知能系)   20・15   模擬試験の解説(知識系・知能系)   25・2   模擬試験の解説(知識系・知能系)   25・2   模擬試験の解説(知識系・知能系)   25・3   模擬試験の解説(知識系・知能系)   25・4   模擬試験の解説(知識系・知能系)   25・4   25・4   25・4   25・5   25				
10 基礎的なレベルの模擬試験①				
投擬試験の解説(知識系・知能系)   50-51 模擬試験の解説(知識系・知能系)   13 基礎的なレベルの模擬試験⑤   52 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥   14-15 模擬試験の解説(知識系・知能系)   53-54 模擬試験の解説(知識系・知能系)   16 基礎的なレベルの模擬試験⑥   55 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦   17-18 模擬試験の解説(知識系・知能系)   56-57 模擬試験の解説(知識系・知能系)   19 基礎的なレベルの模擬試験⑦   58 一部応用レベルの問題も含む模擬試験8   20-21 模擬試験の解説(知識系・知能系)   20-22 基礎的なレベルの模擬試験8   61 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   23-24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   62-65 模擬試験の解説(知識系・知能系)   64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩   25-25 基礎的なレベルの模擬試験⑨   64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩   26-27 模擬試験の解説(知識系・知能系)   65-66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験⑩   67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   23-36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   63-66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験⑪   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   23-36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71-72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   74-75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74-76 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74-77 模擬表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表				
13 基礎的なレベルの模擬試験⑤   52 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑥   14-15 模擬試験の解説(知識系・知能系)   53-56 模擬試験の解説(知識系・知能系)   16 基礎的なレベルの模擬試験⑥   55 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦   17-18 模擬試験の解説(知識系・知能系)   56-57 模擬試験の解説(知識系・知能系)   19 基礎的なレベルの模擬試験⑦   58 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験8   20-21 模擬試験の解説(知識系・知能系)   59-69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25-24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25-69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25-24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   62-69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25 基礎的なレベルの模擬試験⑨   64 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩   25-27 模擬試験の解説(知識系・知能系)   65-66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験⑪   67 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   29-39 模擬試験の解説(知識系・知能系)   68-69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験⑪   70 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   22-32 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71-72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   35-39 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74-73 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74-74 模擬表述的の解析(知述系・知能系)   74-74 模擬表述的のののののののののののののののののののののののののののののののののののの				
18-15   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   153-54   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   16   基礎的なレベルの模擬試験⑥   17-18   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   19   基礎的なレベルの模擬試験⑦   19   基礎的なレベルの模擬試験⑦   19   19   19   19   19   19   19   1				
16 基礎的なレベルの模擬試験⑥   55 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑦   17・18 模擬試験の解説(知識系・知能系)   56・57 模擬試験の解説(知識系・知能系)   56・57 模擬試験の解説(知識系・知能系)   56・57 模擬試験の解説(知識系・知能系)   57・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   57・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   57・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   57・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   64・50 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58・30 模型、知能系)   58・30 体統のの形態のの形態のの形態のの形態ののの形態ののののののののののののののののの				
投業計画				
19 基礎的なレベルの模擬試験で   58 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験8   20・21 模擬試験の解説(知識系・知能系)   29・80 模擬試験の解説(知識系・知能系)   22 基礎的なレベルの模擬試験8   61 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   23・24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   62・63 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25 基礎的なレベルの模擬試験®   64 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   26・27 模擬試験の解説(知識系・知能系)   65・66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験®   67 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   29・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   67 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   29・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   70 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   31 基礎的なレベルの模擬試験®   70 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   32・33 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71・72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   33・36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   73 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   35・36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   37 - 部応用レベルの問題も含む模擬試験®   36・39 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬表表の解説(知識系)   44・75 模擬表表の解説(知識系)   44・75 模擬表表の解説(知識系)   44・75 模擬表表の解説(知識系)   44・75 模擬表表の解説(知識系)   44・75 体表の表述を紹介の解説(知識系)   44・75 体表の表述を知識を知識系述を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を知識を				
投業計画   20-21   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   59-60   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   22   基礎的なレベルの模擬試験8   61   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   23-24   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   62-63   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   25   基礎的なレベルの模擬試験®   64   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   64   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   65-66   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   28   基礎的なレベルの模擬試験®   67   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   29-30   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   31   基礎的なレベルの模擬試験®   70   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   32-33   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   71-72   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   34   基礎的なレベルの模擬試験®   73   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   73   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   35-36   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   74-75   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   38-39   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   技術試験 (知識系・知能系)   対域 (知識系統 (知識系・知能系)   対域 (知識系統 (知識系統 (知識系統 (知識系統 (知識系統 (知識系統 (知識系統 (知				
22 基礎的なレベルの模擬試験8   61   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   23・24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   62・63 模擬試験の解説(知識系・知能系)   64   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   64   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   64   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   65・66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験®   67   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   29・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   68・69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験®   70   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   32・33 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71・72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験®   73   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   73   一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   35・36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   73   73   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬系・知能系)   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の形成の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬対象の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の形成の	授業計画		7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
23 · 24 模擬試験の解説(知識系・知能系)   62 · 63 模擬試験の解説(知識系・知能系)   25 基礎的なレベルの模擬試験⑨   64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑩   26 · 27 模擬試験の解説(知識系・知能系)   65 · 66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験⑩   67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   29 · 30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   58 · 69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験⑪   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   32 · 33 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71 · 72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   35 · 36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74 · 75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   38 · 39 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74 · 75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   成績評価方法 (試験実施方法)   模擬試験における得点を中心として総合的に評価		D4444 101 /4101 (7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Dealer and a value of the party	
25 基礎的なレベルの模擬試験®   64 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   26・27 模擬試験の解説(知識系・知能系)   65・66 模擬試験の解説(知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験®   67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   29・30 模擬試験の解説(知識系・知能系)   68・69 模擬試験の解説(知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験®   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   32・33 模擬試験の解説(知識系・知能系)   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   33・34 基礎的なレベルの模擬試験®   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   35・36 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験®   38・39 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   様擬試験における得点を中心として総合的に評価   模擬試験における得点を中心として総合的に評価   44・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   44・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   44・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬系)   44・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬系・知能系)   44・75 模擬対象の解説(知識系・知能系)   44・75 模擬系・知能系)   44・75 模様の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の表述の				
26・27 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   65・66 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   28 基礎的なレベルの模擬試験⑩   67 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   29・30 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   68・69 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験⑪   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   32・33 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   71・72 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   35・36 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   38・39 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   様擬試験における得点を中心として総合的に評価   模擬試験における得点を中心として総合的に評価				
28 基礎的なレベルの模擬試験⑩   67				
29・30 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   68・69 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   31 基礎的なレベルの模擬試験⑪   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑫   32・33 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   71・72 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑪   38・39 模擬試験の解説 (知識系・知能系)     74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)     74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)     74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価     74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬対象の解説 (知識系・知能系)   74・75 模擬系 (和述系・知能系)   74・75 模擬系 (和述系 (和述系 (和述系 (和述系 (和述系 (和述系 (和述系 (和述				
31 基礎的なレベルの模擬試験①   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験②   32·33 模擬試験の解説(知識系・知能系)   71·72 模擬試験の解説(知識系・知能系)   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   74·75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74·75 模擬試験における得点を中心として総合的に評価   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   70 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③   74·75 模擬試験の解説(知識系・知能系)   74·75 模擬系・知能系)   74·75 模擬系・知能系・知能系)   74·75 模擬系・知能系)   74·75 模擬系				
32・33 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   71・72 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   34 基礎的なレベルの模擬試験⑫   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験⑬   74・75 模擬試験の解説 (知識系・知能系)   37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験①   38・39 模擬試験の解説 (知識系・知能系)				
34 基礎的なレベルの模擬試験②     73 一部応用レベルの問題も含む模擬試験③       35・36 模擬試験の解説(知識系・知能系)     74・75 模擬試験の解説(知識系・知能系)       37 一部応用レベルの問題も含む模擬試験①     38・39 模擬試験の解説(知識系・知能系)       成績評価方法(試験実施方法)     模擬試験における得点を中心として総合的に評価				
35·36   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   74·75   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   37   一部応用レベルの問題も含む模擬試験①   38·39   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   成績評価方法 (試験実施方法)   模擬試験における得点を中心として総合的に評価				
37   一部応用レベルの問題も含む模擬試験①   38・39   模擬試験の解説 (知識系・知能系)   成績評価方法 (試験実施方法)   模擬試験における得点を中心として総合的に評価   1 に対象を表して総合的に評価   1 に対象を表して総合的に評価   1 に対象を表して、			7,7,0	
成績評価方法 (試験実施方法)   模擬試験における得点を中心として総合的に評価			13 12 1天) 对 1天) 数 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	
成績評価方法 (試験実施方法) 模擬試験における得点を中心として総合的に評価			++	
(試験実施方法) 保険試験における特点を中心として総合的に評価	D/4-2	38:38		
備考		模擬試験における得点を中心として総合的に	こ評価	
	備考			

タイトル		内容	
授業科目	直前答案練習Ⅰ		
実務家教員			
	法律行政学科(2年制)		
* ***	2年次		
開講区分	前期		
	選択A		
42 - 27   47   7   17	演習		
授業時間	180時間		
授業回数	90回		
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的	な知識を学ぶ	
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データ	を開示し、解説を行う	
達成目標	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の	合格水準点を取得する	
教科書	模擬試験		
特記			
=	1 国家公務員タイプの模擬試験 1	46 地方公務員タイプの模擬試験 3	
	2・3 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	47・48 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	4 国家公務員タイプの模擬試験 2	49 地方公務員タイプの模擬試験 4	
	5・6模擬試験の解説(知能系・知識系)	50・51 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	7 国家公務員タイプの模擬試験3	52 地方公務員タイプの模擬試験 5	
	8・9 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	53・54 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	10 国家公務員タイプの模擬試験 4	55 地方公務員タイプの模擬試験 6	
	11・12 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	56.57 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
	13 国家公務員タイプの模擬試験 5	58 地方公務員タイプの模擬試験 7	
	14・15 模擬試験の解説(知能系・知識系)	59・60 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
	16 国家公務員タイプの模擬試験 6	61 地方公務員タイプの模擬試験8	
	17・18 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	62・63 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
	19 国家公務員タイプの模擬試験 7	64 地方公務員タイプの模擬試験 9	
	20・21 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	65・66 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
授業計画	22 国家公務員タイプの模擬試験8	67 地方公務員タイプの模擬試験10	
	23・24 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	88·69 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
	25 国家公務員タイプの模擬試験 9	70 地方公務員タイプの模擬試験11	
	26・27 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	71・72 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	28 国家公務員タイプの模擬試験10	73 地方公務員タイプの模擬試験12	
	29・30 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	74・75 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	31 国家公務員タイプの模擬試験11	76 地方公務員タイプの模擬試験13	
	32・33 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	77・78 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	34 国家公務員タイプの模擬試験12	79 地方公務員タイプの模擬試験14	
	35・36 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	80・81 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	37 国家公務員タイプの模擬試験13	82 地方公務員タイプの模擬試験15	
	38・39 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	83・84 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
	40 地方公務員タイプの模擬試験 1	85 地方公務員タイプの模擬試験16	
ł	41・42 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	86.87 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	
ŀ	43 地方公務員タイプの模擬試験 2	88 地方公務員タイプの模擬試験17	
	44・45 模擬試験の解説 (知能系・知識系)	89:90 模擬試験の解説(知能系・知識系)	
成績評価方法			
(試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的	に評価	
備考			

タイトル	内容			
授業科目	直前	直前答案練習Ⅱ		
実務家教員				
学部・学科	法律	法律行政学科(2年制)		
	2年	欠		
開講区分	通年	<u> </u>		
	選択			
科目区分				
授業方法	演習			
授業時間	1 20	時間		
授業回数	60回	I		
授業概要	模擬	試験と解説を通じ、復習および実践的	な知識	を学ぶ
授業の進め方	2時	間程度の模擬試験を実施、得点データ	を開示	し、解説を行う
達成目標	本討	験レベルに即した模擬試験で過年度の	合格水	準点を取得する
教科書	模擬	試験		
特記				
	1	地方公務員タイプの模擬試験 1	3	1 地方公務員タイプの模擬試験11
	2 • 3	模擬試験の解説(知能系・知識系)	32 •	33 模擬試験の解説 (知能系・知識系)
	4	地方公務員タイプの模擬試験 2	3	4 地方公務員タイプの模擬試験12
	5 · 6	模擬試験の解説(知能系・知識系)	35 •	36 模擬試験の解説(知能系・知識系)
	7	地方公務員タイプの模擬試験3	3	7 地方公務員タイプの模擬試験13
	8 • 9	模擬試験の解説(知能系・知識系)	38 •	<sup>39</sup> 模擬試験の解説(知能系・知識系)
	10	地方公務員タイプの模擬試験4	4	0 地方公務員タイプの模擬試験14
	11 · 12	模擬試験の解説(知能系・知識系)	41 •	42 模擬試験の解説(知能系・知識系)
	13	地方公務員タイプの模擬試験 5	4	3 地方公務員タイプの模擬試験15
松光計画	14 · 15	模擬試験の解説(知能系・知識系)	44 •	#5 模擬試験の解説(知能系・知識系)
授業計画	16	地方公務員タイプの模擬試験 6	4	6 地方公務員タイプの模擬試験16
	17 · 18	模擬試験の解説(知能系・知識系)	47 •	#8 模擬試験の解説(知能系・知識系)
	19	地方公務員タイプの模擬試験 7	4	9 地方公務員タイプの模擬試験17
	20 • 21	模擬試験の解説(知能系・知識系)	50 ·	51 模擬試験の解説(知能系・知識系)
	22	地方公務員タイプの模擬試験8	5	2 地方公務員タイプの模擬試験18
	23 · 24	模擬試験の解説(知能系・知識系)	53 •	4 模擬試験の解説 (知能系・知識系)
	25	地方公務員タイプの模擬試験 9	5	5 地方公務員タイプの模擬試験19
	26 · 27	模擬試験の解説(知能系・知識系)	56 ·	57 模擬試験の解説 (知能系・知識系)
	28	地方公務員タイプの模擬試験10	5	8 地方公務員タイプの模擬試験20
	29 · 30	29·30     模擬試験の解説(知能系・知識系)     59·60     模擬試験の解説(知能系・知識系)		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬	試験における得点を中心として総合的	に評価	
備考				

タイトル	内容		
授業科目	直前答案練習Ⅲ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	模擬試験と解説を通じ、復習および実践的な知識を学ぶ		
授業の進め方	2時間程度の模擬試験を実施、得点データを開示し、解説を行う		
	本試験レベルに即した模擬試験で過年度の合格水準点を取得する		
教科書	模擬試験		
特記			
授業計画	1 地方公務員タイプの模擬試験 1         2 模擬試験の解説 (知能系科目)         3 模擬試験の解説 (知識系科目)         4 地方公務員タイプの模擬試験 2         5 模擬試験の解説 (知能系科目)         6 模擬試験の解説 (知識系科目)         7 地方公務員タイプの模擬試験 3         8 模擬試験の解説 (知能系科目)         9 模擬試験の解説 (知識系科目)         10 地方公務員タイプの模擬試験 4         11 模擬試験の解説 (知能系科目)         12 模擬試験の解説 (知識系科目)         13 地方公務員タイプの模擬試験 5         14 模擬試験の解説 (知能系科目)		
成績評価方法	15 模擬試験の解説 (知識系科目)		
(試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	公務員時事研究		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択A		
	演習		
	60時間		
	30回		
授業概要	   就職先に関連する社会的ニュースを考察する		
授業の進め方	新聞やインターネットの情報を取得し、調査の」	 上で意見・感想をまとめる	
	就職先およびその業務に関わる知識を身につける	Ó	
	なし		
 特記			
	2 情報収集と考察 テーマ2	16 情報収集と考察 テーマ16 17 情報収集と考察 テーマ17 18 情報収集と考察 テーマ18	
		19 情報収集と考察 テーマ19	
		20 情報収集と考察 テーマ20	
	77.77	21 情報収集と考察 テーマ21 22 情報収集と考察 テーマ22	
授業計画	114 17 7 7 14 = 4 74 1	22 情報収集と考察 テーマ23	
及木町西		24 情報収集と考察 テーマ24	
		25 情報収集と考察 テーマ25	
		26 情報収集と考察 テーマ26	
	12 情報収集と考察 テーマ12	27 情報収集と考察 テーマ27	
	13 情報収集と考察 テーマ13	28 情報収集と考察 テーマ 28	
	14 情報収集と考察 テーマ14	29 情報収集と考察 テーマ29	
	15 情報収集と考察 テーマ15 :	30 情報収集と考察 テーマ30	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物の内容で評価		
備考			

タイトル	内容
授業科目	公務員キャリアデザイン 公務員春試験
実務家教員	
学部・学科	法律行政学科(2年制)
履修年次	2年次
開講区分	前期
科目区分	選択A
授業方法	演習
	30時間
	15回
	公務員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面接の練習
 授業の進め方	職種研究およびグループ単位で個人面接を実施・見学、修正を行い反復する
	誰から見ても好印象で、自分の良さが伝わるコミュニケーションができる
 教科書	なし
 特記	
授業計画	1 受験職種研究 1 (職種①) 2 受験職種研究 2 (職種①) 3 受験職種研究 3 (職種①) 4 模擬個人面接 1 (職種①) 5 模擬個人面接 2 (職種①) 6 模擬個人面接 3 (職種①) 7 受験職種研究 4 (職種②) 8 受験職種研究 5 (職種②) 9 受験職種研究 6 (職種②) 10 模擬個人面接 4 (職種②) 11 模擬個人面接 5 (職種②) 12 模擬個人面接 6 (職種②) 13 受験職種研究 7 (職種③) 14 模擬個人面接 7 (職種④)
成績評価方法 (試験実施方法)	15   模擬個人面接8 (職種③)   授業への参加姿勢で評価
備考	

タイトル			容	
授業科目	公發	公務員キャリアデザイン 公務員秋試験		
実務家教員				
学部・学科	法律	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年	欠		
開講区分	後期			
科目区分	選択			
授業方法	演習	1		
授業時間		時間		
	60回			
		'    員春試験の二次試験を踏まえた実践的な面	はの	(中233
授業概要				
授業の進め方		研究およびグループ単位で個人面接を実施		
達成目標	誰か	ら見ても好印象で、自分の良さが伝わるコ	ミュ	ニケーションができる
教科書	なし			
特記				
	1	受験職種研究1 (職種①)	31	受験職種研究16 (職種⑥)
	2	受験職種研究2 (職種①)	32	受験職種研究17 (職種⑥)
		受験職種研究3 (職種①)	33	受験職種研究18 (職種⑤)
	4	模擬個人面接1 (職種①)	34	模擬個人面接16 (職種⑤)
	5	模擬個人面接2 (職種①)	35	模擬個人面接17 (職種⑤)
	6	模擬個人面接3 (職種①)	36	模擬個人面接18 (職種⑤)
	7	受験職種研究4 (職種②)	37	受験職種研究19 (職種⑦)
	8	受験職種研究5 (職種②)	38	受験職種研究20 (職種⑦)
	9	受験職種研究6 (職種②)	39	受験職種研究21 (職種⑦)
	10	模擬個人面接4 (職種②)	40	模擬個人面接19 (職種⑦)
	11	模擬個人面接 5 (職種②)	41	模擬個人面接20 (職種⑦)
	12	模擬個人面接6 (職種②)	42	模擬個人面接21 (職種⑦)
		受験職種研究7 (職種③)	43	受験職種研究22 (職種8)
		受験職種研究8 (職種③)	+	受験職種研究23 (職種8)
		受験職種研究9 (職種③)	1	受験職種研究24 (職種8)
授業計画		模擬個人面接7(職種③)	1	模擬個人面接22 (職種8)
		模擬個人面接8(職種③)	1	模擬個人面接23 (職種8)
		模擬個人面接9(職種③)	_	模擬個人面接 2 4 (職種8)
	18	3474177 1237	+	
		受験職種研究10(職種④)	1	受験職種研究25(職種⑨)
		受験職種研究11(職種④)		受験職種研究26 (職種⑨)
	21	受験職種研究12(職種④)	51	受験職種研究27(職種⑨)
	22	模擬個人面接10(職種④)	52	模擬個人面接25(職種⑨)
		模擬個人面接11(職種④)	_	模擬個人面接26(職種⑨)
		模擬個人面接12(職種④)	1	模擬個人面接27(職種⑨)
	25	受験職種研究13(職種⑤)	1	受験職種研究 28 (職種⑩)
		受験職種研究14(職種⑤)	1	受験職種研究29 (職種⑩)
		受験職種研究15(職種⑤)	1	受験職種研究30(職種⑩)
		模擬個人面接13(職種⑤)		模擬個人面接 28 (職種⑩)
		模擬個人面接14(職種⑤)	+	模擬個人面接29 (職種⑩)
	30	模擬個人面接15(職種⑤)	60	模擬個人面接30(職種⑩)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業	- への参加姿勢で評価		
備考				

タイトル	内容		
授業科目	公務員適性検査演習 I		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択 A		
授業方法	演習		
授業時間	60時間		
授業回数	30回		
授業概要	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する		
授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う		
達成目標	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
	1 適性試験パターン1の解答方法       2 適性試験パターン1の練習       3 適性試験パターン2の解答方法		
	4 適性試験パターン2の練習         5 適性試験パターン3の解答方法		
	6 適性試験パターン3の練習		
	7 適性試験練習 1		
	8 適性試験練習 2		
	9 適性試験練習 3		
	10 適性試験練習 4		
	11 適性試験練習 5		
	12 適性試験練習 6		
	13     適性試験練習 7       14     適性試験練習8		
	15 適性試験練習 9		
授業計画	16 適性試験練習10 16 適性試験練習10		
	17 適性試験練習11		
	18 適性試験練習 1 2		
	19 適性試験練習 1 3		
	20 適性試験練習 1 4		
	21 模擬試験(適性試験)1		
	22 模擬試験(適性試験) 2		
	23 模擬試験(適性試験)3		
	24 模擬試験(適性試験) 4       25 模擬試験(適性試験) 5		
	25 模擬試験(適性試験) 5       26 模擬試験(適性試験) 6		
	27 模擬試験 (適性試験) 7		
	28 模擬試験 (適性試験) 8		
	29 模擬試験(適性試験) 9		
	30 模擬試験 (適性試験) 10		
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	公務員適性検査演習Ⅱ		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
	30時間		
	15回		
	公務員試験で重視される事務適性試験の得点力を強化する		
 授業の進め方	基礎的な解答方法を学んだ後、1回15分程度の問題演習と検証を繰り返し行う		
	様々なタイプの問題に対し、早く正確に解けるスキルを身につける		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 適性試験パターン1の練習         3 適性試験パターン2の解答方法         4 適性試験パターン2の練習         5 適性試験パターン3の解答方法         6 適性試験パターン3の練習         7 適性試験練習1         8 適性試験練習2         9 適性試験練習3         10 適性試験練習5         12 適性試験練習6         13 模擬試験(適性試験) 1         14 模擬試験(適性試験) 2		
	15 模擬試験 (適性試験) 3		
(試験実施方法)	模擬試験における得点を中心として総合的に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	公務員教養論作文対策		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
	15回		
	公務員初級試験を見据えての文章作成スキルの習得		
授業の進め方	レクチャーの後、テーマを与え実践し提出、必要に応じ添削を行う		
	時間内に正しい文章構成で分かりやすい文章を作成する能力を身につける		
 教科書	オリジナルテキスト		
 特記			
授業計画	1 論作文の書き方と正しい用紙の使い方 2 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 1 3 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 2 4 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 3 5 試験種別作文テーマの傾向、基礎的テーマでの練習 4 6 作文練習 1 7 作文練習 2 8 作文練習 3 9 作文練習 3 9 作文練習 5 11 作文練習 6 12 作文練習 7 13 作文練習 8 14 作文練習 9		
成績評価方法	15   作文練習10		
(試験実施方法) 備考			

タイトル	内容		
授業科目	公務員倫理		
実務家教員	0		
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
授業時間	15時間		
授業回数	8回(8回目は60分)		
授業概要	公務人材開発協会より講師をお招きし、公務員に関する法令や服務規程を学ぶ		
授業の進め方	実務経験者による講義をもとに、各自研究課題を作成する		
達成目標	入庁前に公務員としての正しい心構えを身に付ける		
教科書	なし		
特記	実務家教員・・・公務人材開発協会の方(元経済産業省事務官) (授業との関連性) 公務員の規律や制度に精通された方を招聘し、公務員としての心構えや服務規程について理解を深める。		
	1 税制の理解①		
	2 税制の理解②		
	3 税制に関するレポート作成		
授業計画	4 公務員の倫理と服務規程①		
	5 公務員の倫理と服務規程② C 公務員の倫理と服務規程②		
	6       公務員の倫理と服務規程③         7       服務規定に関するレポート作成		
	7 服務規定に関するレポート作成         8 レポートの検証(60分)		
成績評価方法 (試験実施方法)	提出レポートの完成度によって評価		
備考			

タイトル	内容	
授業科目	職業実務Ⅲ	
実務家教員	0	
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択A	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回 (8回目は60分)	
授業概要	官公庁(国家省庁等)から講師をお招きし、その講義から得た知識を基に官庁企業研究を行う。	
授業の進め方	実務経験者(国家省庁等)による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務家教員・・・公官庁で公務員として勤務されている方 (授業との関連性) 現役公務員を招聘し職種理解や職業理解を深める授業を展開する。	
	1 官庁訪問の仕組み	
	2 省庁の仕事内容	
	3 官公庁講義 1	
授業計画	4 官公庁講義 2	
	5 官公庁講義 3	
	6     研究レポートの作成       7     研究レポートの作成	
	8 レポートの作成 8 レポートの検証 (60分)	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

タイトル	内容	
	職業実務IV	
実務家教員	0	
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	選択A	
科目区分	<b>選</b> 択	
授業方法	演習	
授業時間	15時間	
授業回数	8回 (8回目は60分)	
授業概要	実務経験の豊富な講師をお招きし、その講義から得た知識を基に消防官職種研究を行う	
授業の進め方	実務経験者(消防官)による講義を受け、各自研究課題を作成する	
達成目標	官庁企業研究を通して、公務員の仕事内容を理解する	
教科書	なし	
特記	実務家教員・・・元消防学校の教官として勤務されている方 (授業との関連性) 元消防教官による消防及び公安職に関する研究を行い、職務に対する理解を深める。	
授業計画	1 消防官の仕事内容 2 実務者講義1 (消防官に求められる資質) 3 研究レポート (消防官に求められる資質) 4 実務者講義2 (自助・共助・公助) 5 研究レポート (自助・共助・公助) 6 実務者講義3 (消防と我が人生) 7 研究レポート (消防と我が人生) 8 レポートの検証 (60分)	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究レポートの完成度によって評価	
備考		

タイトル	内容		
授業科目	法律研究		
実務家教員	0		
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分			
科目区分	選択A		
	演習		
授業時間	30時間		
	15回		
	法律に関する講義を受け、研究および発表を通じて法律の考え方を学ぶ		
 授業の進め方	講義で与えられた課題について研究し、研究レポートを作成する		
	法律の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする		
 教科書	なし		
特記	実務家教員・・・法律事務所で弁護士として勤務されている方 (授業との関連性) 法律事務所で弁護士として活躍されている方を招聘し、実務における法律の考え方・活用に ついて理解を深める授業を展開する。		
	1 法律概論		
	2 民法① (講義)		
	3 民法課題研究 4 民法② (講業)		
	4 民法② (講義)		
	5     民法課題研究       6     憲法① (講義)		
	6     憲法① (講義)       7     憲法② (講義)		
授業計画	8 憲法課題研究		
及未肝固	9 行政法① (講義)		
	10 行政法② (講義)		
	11   行政法課題研究		
	12 刑法① (講義)		
	13 刑法課題研究		
	14 刑法② (講義)		
	15 刑法課題研究		
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果をまとめたレポートの内容で評価		
備考			

実務家教員	行政研究		
	0		
学部・学科			
1	法律行政学科(2年制)		
履修年次 2	2年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択A		
授業方法	演習		
0.00,000	30時間		
0.000	15回		
	災害対策に関する講義を受け、研究・発表を通じて防災への理解を深める		
,,,,,,	講義で与えられた課題をグループで研究し、プレゼンテーションを行う		
22/9(11/04)	災害の基礎知識を身に付けるだけでなく、組織での仕事の疑似体験をする		
V	なし		
特記	実務家教員・・・公務員として防災活動を担当している職員 (授業との関連性) 防災現場で実際に活躍されてる方を招聘し、現場状況をレクチャーしてもらうとともに防災 意識を芽生えさせる課題に取り組む授業を展開する。		
	1 災害対策の枠組み (講義)		
	2 災害対策の実例 (講義)		
	3 課題研究 1		
	4 課題研究 2		
	5 課題研究 3		
	6 課題研究 4		
	7 課題研究 5		
授業計画	8 課題研究 6		
	9 研究発表シナリオ作成 1		
	10 研究発表シナリオ作成 2		
<del> </del>	11 研究発表準備 1		
<u>-</u>	12 研究発表準備 2		
	13 研究発表プレゼンテーション		
-	14 研究発表プレゼンテーション		
	15 プレゼンテーションのフィードバック講義		
成績評価方法 (試験実施方法)	研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評を基に評価		
備考			

タイトル	内容		
授業科目	時事		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	1年次		
開講区分	後期		
科目区分	選択 B		
授業方法	講義		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習		
授業の進め方	テキスト講義により、興味を持って情報収集し自身の意見に反映させる		
	主要な時事の基本用語が理解し、時事に関する情報取集を行い、考えや意見を伝えることがで		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 時事用語確認① 2 時事用語確認② 3 時事用語確認③ 4 時事用語確認④ 5 時事用語確認⑤ 6 時事用語確認⑥ 7 時事用語確認⑦ 8 時事用語確認8 9 時事用語確認⑩ 10 時事用語確認⑩ 11 時事用語確認⑪ 11 時事用語確認⑫ 13 時事用語確認⑫ 13 時事用語確認⑫		
<b> </b>	15   確認テスト		
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に総合評価		
備考			

タイトル	内容				
授業科目	I Tリテラシ				
実務家教員					
学部・学科	法律行政学科(2年制)				
履修年次	2年次				
	後期				
開講区分					
科目区分	選択B				
授業方法	講義及び演習				
授業時間	90時間				
授業回数	45回				
授業概要	ネットワーク、セキュリティの知識とコン	ピュー	タの基本操作を学ぶ		
受業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知	識の定	着を図る		
達成目標	社会人として必要な情報リテラシの基礎を	·身につい	ける		
教科書	オリジナルテキスト				
 特記					
14 11	1 コンピュータシステムの構成①	31	直前答案練習①		
	2 コンピュータシステムの構成②		直前答案練習②		
	3 コンピュータシステムの構成③		直前答案練習③		
	4 ネットワークテクノロジ①		直前答案練習④		
	5 ネットワークテクノロジ②		直前答案練習⑤		
	6 ネットワークテクノロジ③		直前答案練習⑥		
	7 ネットワークの構築と運用①		直前答案練習⑦		
	8 ネットワークの構築と運用②		直前答案練習8		
	9 ネットワークの構築と運用③		直前答案練習⑨		
	10 ネットワークの構築と運用④		直前答案練習⑩		
	11 情報セキュリティ①		直前答案練習⑪		
	12 情報セキュリティ②		直前答案練習⑫		
	13 情報セキュリティ③		直前答案練習⑬		
	14 情報セキュリティ④		直前答案練習⑭		
	15 情報セキュリティ⑤		直前答案練習⑮		
授業計画	16 項目別問題演習①	10			
	17 項目別問題演習②				
	18 項目別問題演習③				
	19 項目別問題演習④				
	20 項目別問題演習(5)				
	21 項目別問題演習⑥				
	22 項目別問題演習⑦				
	23 項目別問題演習8				
	24 項目別問題演習⑨				
	25 項目別問題演習⑩				
	26 項目別問題演習⑪				
	27 項目別問題演習⑫				
	28 項目別問題演習⑬				
	29 項目別問題演習(4)				
	30 項目別問題演習(5)				
成績評価方法 試験実施方法)	模擬試験における得点を中心に総合評価				
備考					
V用 <b>/</b> 与					

タイトル	内容				
授業科目	FP基礎				
実務家教員					
学部・学科	法律行政学科(2年制)	注律行政学科(2年制)			
履修年次	2年次				
開講区分	前期				
科目区分	選択B				
授業方法	講義及び演習				
授業時間	120時間				
授業回数	60回				
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身に	こつける			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、矢	謙の定差を図る			
達成目標	FP3級の基礎を理解し、日常生活に関れ	70依々なね金の知識を身にづける			
教科書	外販テキスト				
特記					
	1 ライフプランニングと資金計画①	31 タックスプランニング①			
	2 ライフプランニングと資金計画②	32 タックスプランニング②			
	3 ライフプランニングと資金計画③	33 タックスプランニング③			
	4 ライフプランニングと資金計画④	34 タックスプランニング④			
	5 ライフプランニングと資金計画⑤	35 タックスプランニング⑤			
	6 ライフプランニングと資金計画⑥	36 タックスプランニング⑥			
	7 ライフプランニングと資金計画⑦	37 タックスプランニング⑦			
	8 ライフプランニングと資金計画8	38 タックスプランニング8			
	9 ライフプランニングと資金計画⑨	39 タックスプランニング⑨			
	10 ライフプランニングと資金計画⑩	40 タックスプランニング⑩			
	11 ライフプランニングと資金計画①	41 タックスプランニング⑪			
	12 ライフプランニングと資金計画⑫	42 タックスプランニング⑫			
	13 リスク管理①	43 不動産①			
	14 リスク管理②	44 不動産②			
100 NIC 31	15 リスク管理③	45 不動産③			
授業計画	16 リスク管理④	46 不動産④			
	17 リスク管理⑤	47 不動産⑤			
	18 リスク管理⑥	48 不動産⑥			
	19 リスク管理(7)	49 不動産⑦			
	20 リスク管理8	50 不動産8			
	21 リスク管理⑨	51 不動産⑨			
	22 金融資産運用①	52 相続・事業承継①			
	23 金融資産運用②	53 相続・事業承継②			
	24 金融資産運用③	54 相続・事業承継③			
	25 金融資産運用④	55 相続・事業承継④			
	26 金融資産運用⑤	56 相続・事業承継⑤			
	27 金融資産運用⑥	57 相続・事業承継⑥			
	28 金融資産運用⑦	58 相続・事業承継(7)			
	29 金融資産運用8	59 相続・事業承継8			
	30 金融資産運用⑨	60 確認テスト			
成績評価方法 試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に総合評価	Б			
備考					
加州。与					

タイトル	内容			
授業科目	FP応用			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科(2年制)			
履修年次	2年次			
開講区分	前期			
科目区分	選択B			
授業方法	演習			
	60時間			
	30回			
授業概要	日常生活に関わる様々なお金の知識を身につける			
授業の進め方	  問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、知識定着を図る			
	問題演習によりFP3級の基礎知識を定着させる			
	外販テキスト			
 特記				
授業計画	<ul> <li>1 ライフプランニングと資金計画問題演習① 16 タックスプランニング問題演習②</li> <li>2 ライフプランニングと資金計画問題演習② 17 タックスプランニング問題演習③</li> <li>3 ライフプランニングと資金計画問題演習④ 18 タックスプランニング問題演習④</li> <li>4 ライフプランニングと資金計画問題演習⑥ 20 タックスプランニング問題演習⑥</li> <li>5 ライフプランニングと資金計画問題演習⑥ 21 不動産問題演習⑥</li> <li>6 ライフプランニングと資金計画問題演習⑥ 21 不動産問題演習①</li> <li>7 リスク管理問題演習② 23 不動産問題演習②</li> <li>8 リスク管理問題演習② 23 不動産問題演習④</li> <li>9 リスク管理問題演習④ 24 不動産問題演習⑥</li> <li>10 リスク管理問題演習④ 25 不動産問題演習⑥</li> <li>11 金融資産運用問題演習① 26 相続・事業承継問題演習①</li> <li>12 金融資産運用問題演習② 27 相続・事業承継問題演習②</li> <li>13 金融資産運用問題演習③ 28 相続・事業承継問題演習③</li> <li>14 金融資産運用問題演習④ 29 相続・事業承継問題演習④</li> </ul>			
成績評価方法	15   タックスプランニング問題演習①   30   確認テスト   3			
(試験実施方法)				
備考				

タイトル	内容				
授業科目	FP総合				
実務家教員					
学部・学科	法律行政学科(2年制)				
履修年次	2年	欠			
開講区分	前期	<u> </u>			
科目区分	選択				
授業方法	演習				
授業時間	90時				
授業回数	45回				
授業概要	制	金」に関する総合的な知識を深め	、経済社会と	の関係性を理解する	
授業の進め方	問題	演習と解説に加え、必要に応じて	復習講義を行	fい、より高度な知識定着を図る	
達成目標	FΡ	3級に合格できるレベルの知識を	身につける		
教科書	外販	テキスト			
特記					
	1	過去問研究①	31	直前答案練習①	
	2	過去問研究②	32	直前答案練習②	
	3	過去問研究③	33	直前答案練習③	
	4	過去問研究④	34	直前答案練習④	
	5	過去問研究⑤	35	直前答案練習⑤	
	6	過去問研究⑥	36	直前答案練習⑥	
	7	過去問研究⑦	37	直前答案練習⑦	
	8	過去問研究8	38	直前答案練習8	
	9	過去問研究⑨	39	直前答案練習⑨	
	10	過去問研究⑩	40	直前答案練習⑩	
	11	過去問研究⑪	41	直前答案練習⑪	
	12	過去問研究⑫	42	直前答案練習⑫	
		過去問研究⑬	43	直前答案練習[3]	
		過去問研究⑭	-	直前答案練習⑭	
		過去問研究⑤	-	直前答案練習⑮	
授業計画	16	過去問研究⑥			
		過去問研究⑰			
	18	過去問研究®			
		過去問研究⑩			
		過去問研究20			
		過去問研究②			
		過去問研究③			
		過去問研究@			
		過去問研究②			
		過去問研究28			
		過去問研究29			
	30 過去問研究劉				
成績評価方法		後のチェックテストを中心に総合	 評価	1	
(試験実施方法)	呼我		н і Ііті		
備考					

タイトル			容	
授業科目	財務会計			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科(2年制)			
履修年次	2年			
開講区分	後期	·		
科目区分	選択			
		-		
授業方法		及び演習		
授業時間	90時	· ·		
授業回数	45回			
授業概要	財務	諸表の作成に関する知識と技術を身につけ	、財	務会計の意義や制度を理解するための講義
授業の進め方	テキ	スト講義と実践的な演習により、「知る」	から	「身につく」へステップアップを図る
達成目標	財務	会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表	の作	成及び会計情報を提供・活用できる
教科書	オリ	ジナルテキスト		
特記				
	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法8
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①		法人税法④
		キャッシュ・フロー計算書②		法人税法⑤
		キャッシュ・フロー計算書③		法人税法⑥
		キャッシュ・フロー計算書④		法人税法⑦
		キャッシュ・フロー計算書⑤		法人税法8
		キャッシュ・フロー計算書⑥		法人税法⑨
		税効果会計①		確認テスト
授業計画		税効果会計②	40	7年中の ノ ノ 1・
		税効果会計③		
		税効果会計④		
		税効果会計⑤		
		税効果会計⑥		
		退職給付会計①		
		退職給付会計②		
		退職給付会計③		
		退職給付会計④		
		退職給付会計⑤		
		消費税法①		
		消費税法②		
		消費税法③		
		消費税法④		
	30	消費税法⑤		
成績評価方法 (試験実施方法)	講義	後のチェックテストを中心に総合評価		
備考				

タイトル	内容			
授業科目	販売知識基礎			
実務家教員				
学部・学科	法律行政学科(2年制)			
履修年次	2年次			
	通年			
開講区分				
科目区分	選択B			
授業方法	講義			
授業時間	90時間			
授業回数	45回			
授業概要	仕入れ在庫管理・接客マナー・企画	i立案、マネジメントの知識を理解する		
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習によ	り、知識の定着を図る		
達成目標	モノやサービスが売れる仕組みにつ			
	外販テキスト	· CONTRACTOR CONTRACTOR		
教科書	ノト州ノイクト			
特記		1 1,		
	1 販売員の役割①	31 商業集積④		
	2 販売員の役割②	32 商業集積⑤		
	3 販売員の役割③	33 商業集積⑥		
	4 販売員の法廷知識①	34 小売業のマーケティング①		
	5 販売員の法廷知識②	35 小売業のマーケティング②		
	6 販売員の法廷知識③	36 小売業のマーケティング③		
	7 小売業の計数管理①	37 小売業のマーケティング④		
	8 小売業の計数管理②	38 小売業のマーケティング⑤		
	9 小売業の計数管理③	39 小売業のマーケティング⑥		
	10 店舗管理①	40 顧客満足経営①		
	11 店舗管理②	41 顧客満足経営②		
	12 店舗管理③	42 顧客満足経営③		
	13 店舗管理④	43 顧客満足経営④		
	14 店舗管理⑤	44 顧客満足経営⑤		
授業計画	15 店舗管理⑥	45 確認テスト		
汉未可凹	16 流通における小売業①			
	17 流通における小売業②			
	18 流通における小売業③			
	19 流通における小売業④			
	20 流通における小売業⑤			
	21 流通における小売業⑥			
	22 組織形態別小売業①			
	23 組織形態別小売業②			
	24 組織形態別小売業③			
	25 店舗形態別小売業①			
	26 店舗形態別小売業②			
	27 店舗形態別小売業③			
	28 商業集積①			
	29 商業集積②			
	30 商業集積③			
成績評価方法 試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に終	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
リ用グラ				

タイトル	内容				
授業科目	販売知識応用				
	XX				
実務家教員 一 学部・学科	法律行政学科(2年制)				
履修年次	2年次				
開講区分	通年				
科目区分	選択B				
授業方法	講義及び演習				
授業時間	90時間				
授業回数	45回				
授業概要	小売業について体系的に学び、実務的な	ビジネスの知識を理解する			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、	知識の定着を図る			
達成目標	リテールマーケティング検定3級レベル				
	外販テキスト				
******	ア				
特記					
	1 証券の設定と出店①	31 商品計画①			
	2 証券の設定と出店②	32 商品計画②			
	3 証券の設定と出店③ 4 リージョナルプロモーション①	33 商品計画③ 34 販売計画及び仕入れ計画①			
	4 リージョナルプロモーション(1) 5 リージョナルプロモーション(2)				
	<b>—</b>	35 販売計画及び仕入れ計画②			
	6 リージョナルプロモーション③	36 販売計画及び仕入れ計画③			
	7 顧客志向型売り場づくり①	37 価格設定①			
	8 顧客志向型売り場づくり②	38 価格設定②			
	9 顧客志向型売り場づくり③	39 価格設定③			
	10 ストアオペレーション(1)	40 在庫管理①			
	11 ストアオペレーション②	41 在庫管理②			
	12 ストアオペレーション③	42 在庫管理③			
	13 ストアオペレーション④	43 販売管理①			
	14 ストアオペレーション⑤	44 販売管理②			
授業計画	15 ストアオペレーション⑥	45 確認テスト			
2 373	16 梱包技術①				
	17 梱包技術②				
	18 梱包技術③				
	19 ディスプレイ①				
	20 ディスプレイ②				
	21 ディスプレイ③				
	22 商品①				
	23 商品②				
	24 商品③				
	25 マーチャンダイジング①				
	26 マーチャンダイジング②				
	27 マーチャンダイジング③				
	28 マーチャンダイジング④				
	29 マーチャンダイジング⑤				
	30 マーチャンダイジング⑥				
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に総合評価				
備考					

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート基礎			
実務家教員				
学部・学科	法律			
	2年次	ζ		
開講区分	通年			
	選択			
科目区分	-			
授業方法	講義			
授業時間	90時	間		
授業回数	45回			
授業概要	情報	技術の基礎となる考え方・仕組み・	専門用語を	理解する
授業の進め方	テキ	ストによる講義と問題演習により、	知識の定着	を図る
達成目標	社会	人として必要な情報技術の専門用語	の習得を目	的とする
	オリ	 ジナルテキスト		
特記				
. 14 tr	1		31	ソフトウェア①
	-	<u> </u>		ソフトウェア②
	+-+	<u> </u>		ハードウェア
	+-+	<del>送務</del> ②		ヒューマンインターフェース
	-	<u> 経営戦略マネジメント①</u>		マルチメディア
	-	経営戦略マネジメント②	-	データベース①
	-			
	$\vdash$	技術戦略マネジメント①		データベース②
	-	技術戦略マネジメント②		データベース③
	-	ビジネスインダストリ①		ネットワーク①
		ビジネスインダストリ②		ネットワーク②
	11	システム戦略①	41	ネットワーク③
	12	システム戦略②	42	セキュリティ①
	13	システム企画①	43	セキュリティ②
	14	システム企画②	44	セキュリティ③
松光計画	15	システム開発技術①	45	確認テスト
授業計画	16	システム開発技術②		
	17	ソフトウェア開発管理技術①		
	18	ソフトウェア開発管理技術②		
	-	プロジェクトマネジメント		
	$\vdash$	サービスマネジメント①		
	$\vdash$	サービスマネジメント②		
	$\vdash$	システム監査①		
	-	システム監査①		
	$\vdash$			
		基礎理論①		
	$\vdash$	基礎理論②		
		アルゴリズムとプログラミング①		
	-	アルゴリズムとプログラミング②		
	28	コンピュータ構成要素①		
	29	コンピュータ構成要素②		
	30	システム構成要素		
成績評価方法	藩兼	後のチェックテストを中心に総合評	— <del>—</del> 価	
試験実施方法)	叶子文			

タイトル	内容		
授業科目	ITパスポート・リテラシ演習		
実務家教員			
学部・学科	法律行政学科(2年制)		
履修年次	2年次		
開講区分	通年		
科目区分	選択B		
授業方法	演習		
授業時間	30時間		
授業回数	15回		
授業概要	情報技術の考え方・仕組み・専門用語を問題演習を通じて学ぶ		
授業の進め方	問題演習と復習演習を行い、知識定着を図る		
達成目標	基本的な情報技術知識の習得を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1 ITリテラシ演習①         2 ITリテラシ演習②         3 ITリテラシ演習③         4 ITリテラシ演習⑤         5 ITリテラシ演習⑥         7 ITリテラシ演習⑦         8 ITパスポート演習①         9 ITパスポート演習②         10 ITパスポート演習③         11 ITパスポート演習④         12 ITパスポート演習⑥         13 ITパスポート演習⑥         14 ITパスポート演習⑦		
成績評価方法 (試験実施方法)	15 ITパスポート演習8         講義後のチェックテストを中心に総合評価		
備考			

タイトル		内容
授業科目	ITパスポート応用	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
 科目区分	選択B	
	講義及び演習	
授業時間	60時間	
授業回数	30回	
	基礎レベルではやや難しい情報技術の考え方	をを問題演習を诵じて学ぶ
	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講	
	ITパスポートレベルの情報技術知識の習得を目的とする	
	オリジナルテキスト	H 17 C / D
等記 特記		
授業計画	1 ITパスポート総まとめ① 2 ITパスポート総まとめ② 3 ITパスポート総まとめ③ 4 ITパスポート総まとめ④ 5 ITパスポート総まとめ⑤ 6 ITパスポート総まとめ⑥ 7 ITパスポート総まとめ⑦ 8 ITパスポート総まとめ⑦ 9 ITパスポート総まとめ⑨ 10 ITパスポート総まとめ⑩ 11 ITパスポート総まとめ⑪ 12 ITパスポート総まとめ⑪ 13 ITパスポート総まとめ⑫ 14 ITパスポート総まとめ⑭	16ITパスポート総合問題対策①17ITパスポート総合問題対策②18ITパスポート総合問題対策③19ITパスポート総合問題対策④20ITパスポート総合問題対策⑤21ITパスポート総合問題対策⑥22ITパスポート総合問題対策⑦23ITパスポート総合問題対策⑧24ITパスポート総合問題対策⑩25ITパスポート総合問題対策⑪26ITパスポート総合問題対策⑪27ITパスポート総合問題対策⑫28ITパスポート総合問題対策⑬29ITパスポート総合問題対策⑭
In A lament and a second	15 ITパスポート総まとめ⑮	30 ITパスポート総合問題対策⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	講義後のチェックテストを中心に総合評価	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	コミュニケーション概論	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択B	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	グループワークの形式、役割、手法について学ぶ	
授業の進め方	- 各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	グループワークの手法について基礎的な知識を身につける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1 グループワークとは         2 企画立案の流れ         3 企画立案①         4 企画立案②         5 企画立案③         6 企画立案④         7 企画立案⑤         8 企画書作成①         9 企画書作成②         10 企画書作成③         11 プレゼン準備①         12 プレゼン準備②         13 プレゼン準備③         14 発表①	
成績評価方法 (試験実施方法)	15 発表② 平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度を総合的に評価	
備考		

タイトル		内容
授業科目	卒業研究・発表	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択B	
	演習	
授業時間	60時間	
	30回	
授業概要	  実店舗を題材にして、課題に対する改	善案を提案し発表する
授業の進め方	 	ンを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する	
教科書	オリジナルテキスト、外販テキスト	
 特記		
授業計画	1企画作成①2企画作成②3企画作成③4企画作成⑤5企画作成⑤6中間発表①7中間発表②8企画のブラッシュアップ①9企画のブラッシュアップ②10企画のブラッシュアップ③11企画のブラッシュアップ⑥12企画のブラッシュアップ⑥13企画のブラッシュアップ⑦	16 オンラインプレゼン方法① 17 オンラインプレゼン方法② 18 オンラインプレゼン方法③ 19 企画のブラッシュアップ⑨ 20 企画のブラッシュアップ⑩ 21 企画のブラッシュアップ⑪ 22 企画のブラッシュアップ⑫ 23 企画のブラッシュアップ⑬ 24 企画のブラッシュアップ⑭ 25 企画のブラッシュアップ⑯ 26 企画のブラッシュアップ⑯ 27 企画発表(校内)① 28 企画発表(校内)② 29 企画発表(企業向け)①
. N.A-+	15 企画のブラッシュアップ8	30 企画発表(企業向け)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業	業内レポートの完成度を総合的に評価 
備考		

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	外販テキスト	
特記		
授業計画	1 自己紹介など①         2 自己紹介など②         3 趣味など①         4 趣味など②         5 健康や習慣など①         6 健康や習慣など②         7 場所と道案内など①         8 場所と道案内など②         9 説明の仕方など①         10 説明の仕方など②         11 目標や夢など①         12 目標や夢など②         13 演習①         14 演習②	
[ ]	15 効果測定	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	言語知識(中国語) I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択B	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る。	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
	1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音	
	2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化	
	3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい	
	4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について	
	5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について	
	6 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」	
	7 数字の活用 「是」の省略・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」	
授業計画	8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞	
	9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」	
	10 買い物をする/値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」	
	11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」	
	12 「是~的」の構文・結果補語・経験を表す文型「動詞+过~」・まだ~していない「还没(有)~」	
	13   確認する→もうすぐ~「要~了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「~、还是~」	
	14 お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞,動詞構造,主述構造・程度補語 「得」	
	15 別れを告げる&総復習 仮説を表す「~的话」,「要是~就~」・これまで習ってきた内容を総復習する	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		

タイトル	内容	
授業科目	言語知識(韓国語) I	
実務家教員		
学部・学科	法律行政学科(2年制)	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択 B	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業回数	15回	
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	1. 読み書きができる。 2. 以下の簡単な会話ができる ①挨拶&自己紹介、②買い物でのやりとり、③店での注文、④道などを尋ねる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1 オリエンテーション;韓国語に関する豆知識 基本母音         2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話         3 小テスト 基本子音②ー「N」&「T」&「R」 基本子音③ー「M」&「P」&「S」         4 復習と会話 基本子音④ー「J」&「H」+まとめ         5 小テスト 激音①ー「Ch」&「Kh」 復習と会話         6 激音②ー「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①ー「KK」&「TT」&「PP」         7 小テスト 復習と会話 濃音②ー「SS」&「JJ」+まとめ         8 パッチム① [P20の説明、P23N] 復習と会話         9 小テスト パッチム② [P20K、P21B] パッチム③ [P22M、P21NG]         10 復習と会話 パッチム④ [P23L、P22T] +まとめ         11 小テスト 合成母音① [P25&26の説明] 復習と会話         12 合成母音② [P27、28] 〈1課>私は日本人です。         13 小テスト 宿題チェック 〈1課>私は日本人です。         14 まとめ 〈1課〉宿題チェック /総復習         15 最終到達度確認テスト	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 筆記・実技による効果測定	
備考		